

給排水衛生設備 特記仕様書

I 工事概要

- 1 工事名称 下田町町民交流センター(仮称) 工事
- 2 工事場所 青森県上北郡下田町字中下田 125-2
- 3 建物概要

建物	構造	階数	延面積 m ²
交流センター	RC造(一部S造)	2	3,142.460
浄化槽	RC	1	7.5
計			3,149.960

- 4 工事種目
 - [●] 屋外給水設備工事 1式
 - [●] 屋内給水設備工事 1式
 - [●] 給湯設備工事 1式
 - [●] 屋外排水設備工事 1式
 - [●] 屋内排水通気設備工事 1式
 - [●] 衛生器具設備工事 1式
 - [●] 屋内(外)消火栓設備工事 1式
 - [] スプリンクラー消火設備工事 1式
 - [] 炭酸ガス、ハロゲン消火設備工事 1式
 - [] 瓦葺設備工事 1式
 - [] 遮熱設備工事 1式
 - [] 焼却炉設備工事 1式
 - [] 厨房機器設備工事 1式
 - [●] 浄化槽設備工事 1式
 - [] 設備工事 1式
 - [] 設備工事 1式

その他の工事 [1] 水道負担金(標準) 別途
[2] ガス負担金(本工事) 別途

II 給排水衛生ガス設備標準仕様

- 1 標準仕様書 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は下記による。
 - [1] 建設大臣官庁官務課監修「機械設備工事共通仕様書」平成版及び「同様準則」
 - [2] 建設省住宅局建築指導課監修「建築設備設計施工指針」最新版
 - [3] _____
 - [4] _____

III 共通事項

- 1 現場事務所に常備すべき図書
 - 請負者は、工事期間中現場事務所に、工事契約書の写し、工程表、工事内訳明細書、設計図一式、現場説明事項書、質疑応答書等、本工事に関する書類一式を常時備付ける事。
- 2 他工事との取合い
 - 施工範囲は工事区分別によること。
- 3 手続
 - 工事の施工完成に必要な手続は、すべて請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。
- 4 保証
 - (1) 本工事実施に当り施工担当の専門業者としての善意の注意管理または努力を怠り、そのために事故損害を生じた場合当該業者はそれを償償しなければならない。
 - (2) 本工事の保証期間は契約書によるものとする。
- 5 監理
 - 工事の施工または製作上不適な点、或は設計図及び仕様内に疑義のある場合は、必ず工事施工前に監督員と協議しその指示による事。
 - 建物の構造体・仕上との取合いによる、配管等の増設は一切認めない。
- 6 使用機材
 - 工事に使用する機材は建設者仕様とし、工事着手前速やかに、別項指定製造業者一覧表より選定し、使用材料発注承認書を提出し監督員の承認を得る事。
- 7 工事記録写真
 - 工事工程の変る毎に工事記録写真を撮影し、アルバムに貼り2組を提出する。監督員が撮影場所を指定する事がある。ただし写真はカラーとする。
 - 詳細は、工事写真作成要領による事。

- 8 竣工写真
 - 下記のものを含め文字入りフリーアルバムに整理して、原簿とも監督員に提出する事。尚、詳細は監督員の指示による事。 意匠図参照。

分類・規格	数量	単位	取付の大きさ(mm)
下札取付 ・モノクローム写真	2	枚	60×90以上 24×36以上
下札取付 ・カラー写真	2	枚	60×90以上 24×36以上
ポジカラー写真	1	枚	95×130 (4.25)

- 9 竣工引渡
 - 本工事は、竣工約1ヶ月前に竣工引渡工程表を係員に提出し、竣工10日以前に竣工検査を受けるものとし、官公署、事業会社等の竣工検査は、それ迄に完了させねばならない。

10 その他事項

- [1] 残土処分 構内敷ならし、構内指示の場所にて積、**構外搬出指定処理**。
- [2] 掘削 **オープンカット** 山留(矢板、シートパイル)、水替(ポンプ、ウェルポイント)。
- [3] 埋戻土 **掘削土** 購入土(山砂、普通土)。
- [4] 制御盤 電源表示は白、運転表示は緑、異状故障及び不着火表示は橙の表示色とする。
- [5] 電源周波数 **50Hz** 60Hz。
- [6] 測定表 工事完成後現場係員の指示に従い温湿度、風量、水量、騒音等の測定表を作成し現場係員に提出する事。
- [7] 浄化槽設備 施工メーカーの責任施工とし、所定の水質が充分確保された時点で引渡しを行う。但し所定の水質とは、公的機関で測定し、証明されたものとする。又アプロウ装置等の機械騒音に対しては隣地境界で騒音防止条例及環境基準等の以下になるよう消音、遮音を行うものとする。騒音測定は施工業者が責任を持って測定し、報告書をまとめて、各関係機関へ、報告すること。
- [8] 防振継手 共通仕様書に準ずる。但し配管口径に対する長さは下記による。

合成ゴム製の場合			
管径 mm	40 以下	50-80	100以上
全長 mm	300	500	700
樹脂製の場合(防振のみ)			
3山ベローズ型(ポリテトラフルオロエチレン樹脂製)			
SUS製の場合			
管径 mm	50 以下	65-150	200以上
全長 mm	500	800	1,000
- [9] 保温塗装及防食 共通仕様書による。但し下記の内容は本仕様書による。
 - (1) 土中配管は、ペトロラタム系ベスト塗布の上、ペトロラタム系防食テープ1/2重ね1回巻を行い、その上に、防食樹脂テープ(JIS Z1901 防食用ビニールテープ)1/2重ね1回巻を行う。
 - (2) 保温材 給水管・消火管・排水管
 - 消火管(ロックウール・グラスウール) **ポリスチレンフォーム**
 - 給水管 **ロックウール** グラスウール
 - 機器類(ロックウール・グラスウール・ポリスチレンフォーム)
- [10] その他
 - (1) 施工業者は縮小版を作成し、原図共、設計事務所に納める。
 - (2) 建物への出入配管は、絶縁スリーブ(塩ビ製等)と絶縁継手を使用する。
 - (3) 建物への出入配管は、エキスパンション配管(3曲以上)とする。
 - (4) 硬質塩ビライニング鋼管の継手は、管端防食コア内蔵型を使用する。
 - (5) 設備間係出部分の色彩決定は、監督員の指示による。

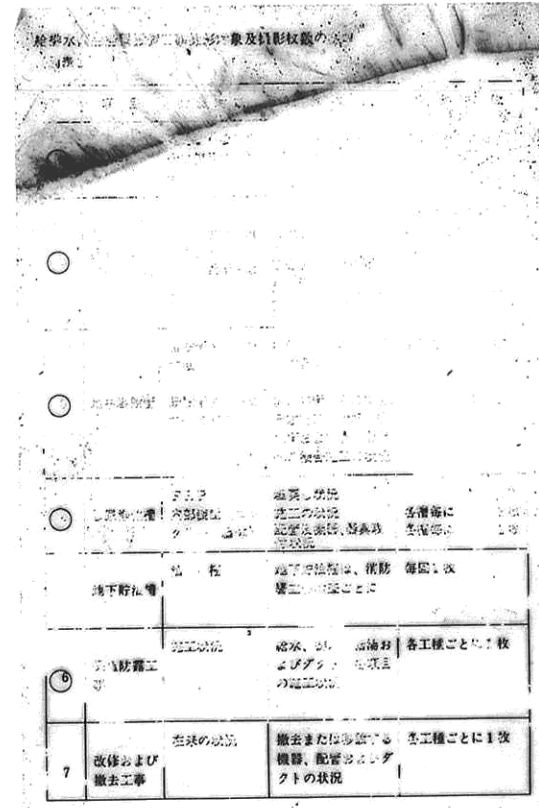
指定製造業者一覧表

(給排水衛生設備)

機材名	製造業者名				
温水ボイラ					
電気ボイラ					
ガス湯沸器					
電気湯沸器	イトミック	三菱	松下	日立	細山熱器
ポンプ類	川本	エハラ	日立	極東	リハミ
電動機					
ウォータークーラ	三菱	松下	日立	東芝	
水処理装置					
製缶類					
消火栓	消火栓職工	岸本産業	オ-威衛	種村製作所	
衛生陶器	トオト	INAX			
弁類	東洋	大和	北沢		
排水金具	長谷川	大塚ドレージ	オ-蔵材	伊藤鉄工	リネリウ
鋼管	新日本製鉄	N K K	川崎製鉄	住友金属工業	
ドレネジ継手					
ライニング鋼管	新日本製鉄	N K K	川崎製鉄	住友金属工業	積水化学工業
銅管					
鋳鉄管					
強化ビニール管	三菱樹脂	久保田鉄工	積水化学工業	旭有機材工業	
鉛管					
ヒューム管					
保温防露材					
スプリンクラー					
ハロンガス					
焼却炉					
厨房器具					
浄化槽	カマバ工業	アジクリン	アジエ工業		
医療配管工事					
水槽類					
量水器					
ガスメーター					
既成品料類					
水板栓	竹村製作所				

給排水衛生空調設備工事写真作成要領

1. 目的 この要領は下田町町民交流センター(仮称)工事に適用し、写真撮影に準拠して、工事全体の撮影及び配管の取付状況に取組むことを目的とする。
2. 写真の種類 工事写真は、工事着手前および工事期間中の写真をいう。
3. 工事写真撮影要領
 - (1) 写真撮影者 監督者は、写真撮影者を定め監督員に交代して、撮影及び記録を行なう。
 - (2) 撮影場所 工事写真は、主として工事の不可視部分及び施工の状況を撮影するものとし、別表1を標準とする。なお写真は、施工が適切であることを証明できるものでなければならない。設計変更部分及び請負者に代行させる認定部分の撮影については、監督員の指示による。
 - (3) 撮影方法
 - a 写真には、工事名及び撮影対象の位置、寸法等を記入した小黒紙を入れる。(略図で示しても良い)
 - b 撮影対象には、必要に応じ基準線及び主要寸法をみ取れる目盛りを入れる。又材質の確認としてラベル、JISマーク等を貼って撮影する。
4. 写真の大きさ 工事写真は、原則としてカラーの手札版(原簿は24mm×36mm)とする。
5. 編纂 アルバムは六つ切規定様式を使用し、表紙には工事名称、工期、施工業者名等を記入する。又写真の下には必要と説明を付ける。
6. 提出時期 請負者は、工事写真用アルバムを1部監督員事務所に準備し、撮影の都度整備する。又工事完了後は、すみやかに工事写真用アルバムを原簿を提出する。
7. 提出部数 施工及び設計事務所へ計2部提出する。



空調調和設備 特記仕様書

I 工事概要

1 工事名称 下田町町民交流センター(仮称)工事
 2 工事場所 青森県上北郡下田町字中下田 125-2
 3 建物概要

建物	構造	階数	延面積 m ²
交流センター	RC造(一部S造)	2	3,142.460
計			

4 工事項目
 [●] 機器設備工事 1式
 [●] 風導設備工事 1式
 [●] 配管設備工事 1式
 [●] 給油設備工事 1式
 [●] 換気設備工事 1式
 [] 排煙設備工事 1式
 [●] 自動制御設備工事 1式

[] 冷凍機並附属設備工事 1式
 [●] ボイラ並附属設備工事 1式
 [●] 空調和器並附属設備工事 1式

II 空調調和設備標準仕様

1 標準仕様書 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は下記による。
 [1] 建設大臣官庁登録監理「機械設備工事共通仕様書」年度版及「同標準図」
 [2] 建設省住宅局建築指導課監理「建築設備設計施工指針」最新版
 [3]
 [4]

III 共通事項

1 現場事務所に常備すべき図書 請負者は、工事期間中現場事務所に、工事契約書の写し・工程表・工事内訳明細書・設計図一式・現場説明事項書・質疑応答書等・本工事に関する書類一式を常時備付ける事。
 2 他工事との関係 完工期間は工事(区分)による事。
 3 手続 工事の施工完成に必要な手続は、すべて請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。
 4 保証 1) 本工事実施に当り施工担当の専門業者としての善悪の注意管理または努力を怠り、そのために事故損害を生じた場合当該業者はそれを賠償しなければならない。
 2) 本工事の保証期間は契約書によるものとする。
 5 竣工 1) 本工事の竣工には製作上不安な点、或は設計図及び仕様書に疑義のある場合は、必ず工事施工前に施工員と協議しその指示による事。
 2) 建物の構造体・仕上との取合いによる、配管等の取合いは一切認めない。
 6 使用機材 工事に使用する機材材料は建設者仕様とし、工事着手前までに、別項指定製造業者一覧表より選定し、使用材料発注先承認書を提出し監督員の承認を得る事。
 7 工事記録写真 工事工程の変更毎に工事記録写真を撮影し、アルバムに貼り2組を提出する。監督員が撮影箇所を指定する事がある。ただし写真はカラーとする。詳細は、工事写真作成要領による事。
 8 竣工写真 下記のものを全文字入りフリーアルバムに整理して、原簿とも監督員に提出する事。尚、詳細は監督員の指示による事。 意匠図参照。

分類・規模	撮影枚数	撮影時期	写真の大きさ(mm)
一般建築物	2枚	竣工時	40×50(1)・24×36(2)
○カラー	2枚	竣工時	40×50(1)・24×36(2)
●モノクローム	2枚	竣工時	40×50(1)・24×36(2)

9 竣工引渡 本工事は、竣工引渡1ヶ月前に竣工引渡工程表を提出し、竣工10日前に竣工引渡を受けるものとし、官公署、事業会社等の竣工検査は、その後に実施されるものとする。

10 その他事項

- [1] 残土処分 構内敷ならし、構内指示の場所でない積(構外搬出指定処理)
 [2] 掘削 削(オーブカット) 山留(欠板、シートパイル)、水替(ポンプ、ウェルポイント)
 [3] 埋戻土 土(掘削土) 購入土(山砂、普通土)
 [4] 制御盤 電源表示は白、運転表示は緑、異状故障及び不着火表示は橙の表示色とする。
 [5] 電源周波数 50Hz 60Hz
 [6] 測定表 工事完成後現場係員の指示に従い温度、風量、水量、騒音等の測定表を作成し現場係員に提出する事。
 [7] 風量測定口 第1章第11節17項の風量測定口とし、取付位置は、第2章第2節6項の風量測定口の位置又は特記による。
 [8] エアークリーン 内張りを施すチャンパーの表示寸法は(外)内寸法を示す。空調機、温風暖房機に取付けるサブライチャンパー・レターンチャンパー及び特記のチャンパーには点検口(600×450)の点検口を設ける。外壁に面するガラスに直接取付けるチャンパー及びホッパーには排水コック(25mm)を取付ける。
 [9] 煙感知式ダンパ 第1章第11節12項の防振ダンパーによる、振動型式(自動、手動)とする。
 [10] 排煙口 第1章第11節9項の排煙口による。
 [11] 防振継手 共通仕様書に準ずる。但し配管径に対する長さは下記による。
 可換継手
 合成ゴムの場合

管径 mm	40 以下	50~80	100以上
全長 mm	300	500	700

 樹脂製の場合(防振のみ)
 3山ベローズ型(ポリテトラフルオロエチレン樹脂製)
 SUS製の場合

管径 mm	50 以下	65~150	200以上
全長 mm	500	800	1,000

 [12] 保温衣表及防食 共通仕様書による。但し下記の内容は本仕様による。
 (1) 土中配管は、ペトロラタム系ベスト寿命の上、ペトロラタム系防食テープ1/2重ね1回巻を行い、その上に、防食樹脂テープ(JIS Z190 防食用ビニールテープ)1/2重ね1回巻を行う。
 (2) 油配管の地中埋設及びコンクリート内埋設配管は第2章3節4項(7)による。
 (3) 保温材 冷水管(ロックウール・グラスウール) (ポリエチレンフォーム) 冷温水管(ロックウール・グラスウール) 冷媒管(ロックウール・グラスウール・ポリエチレンフォーム) 蒸気管(ロックウール・グラスウール) ダクト(ロックウール・グラスウール) 機器類(ロックウール・グラスウール・ポリエチレンフォーム) 排煙ダクト(ロックウール・グラスウール)
 [13] 消音及防振 共通仕様書による。但し下記の内容は本仕様による。
 (1) 発生騒音は隣地境界点で、許容値は騒音防止条例及環境基準等の以下とする。
 (2) 消音内貼はグラスウール吸音板(24K、32K、40K)とし厚きは(25)、(50)、100t)のグラスクロス貼りとする。
 高JIS-A-6306(グラスウール保温板2号)とする。
 (3) 遮音はプラスチックボード9mm+カラーボード6mm、アルミコーナージュイナ(木製枠下地、プラスチックボードとカラーボードの継目が合わない様施工する)
 (4) 防振は配管(有)無(ダブル)シングル、ダクト(有)無(ダブル)シングル 大径機器、送風機等(有)無(ダブル)シングル
 (5) 騒音の測定は、施工業者が責任を持って測定し、報告書をまとめて各関係機関へ報告すること。
 [14] その他 (1) 施工業者は縮小版を作成し、原簿、設計事務所に納める
 (2) 建物への出入配管は、絶縁スリーブ・編み管等を用いる事。
 (3) 建物への出入配管は、エキストラクション配管(3曲以上)とする。
 (4) 設備関係露出部分及び制気口類は、指定色で仕上げとする

指定製造業者一覧表 (空調調和設備)

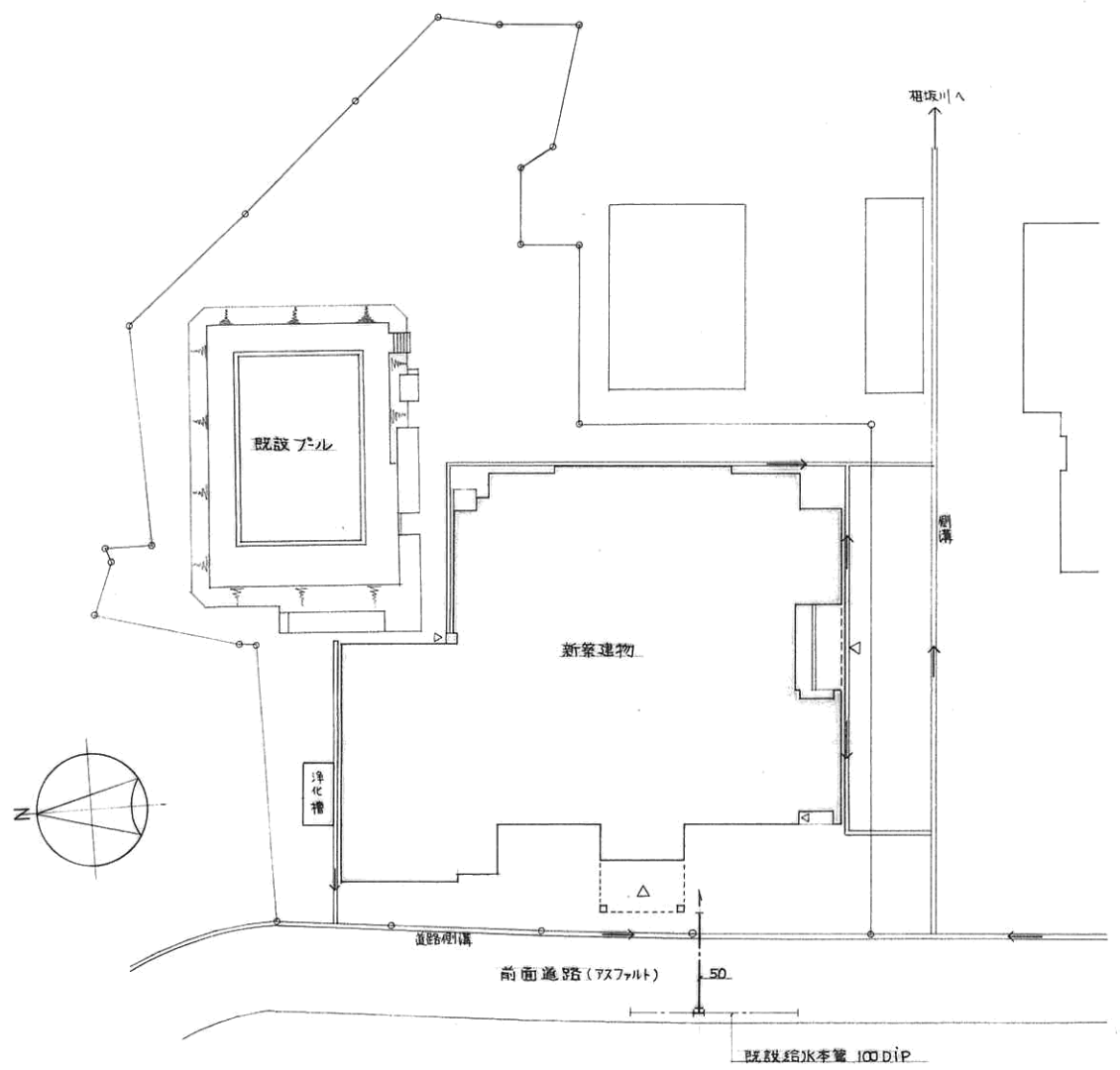
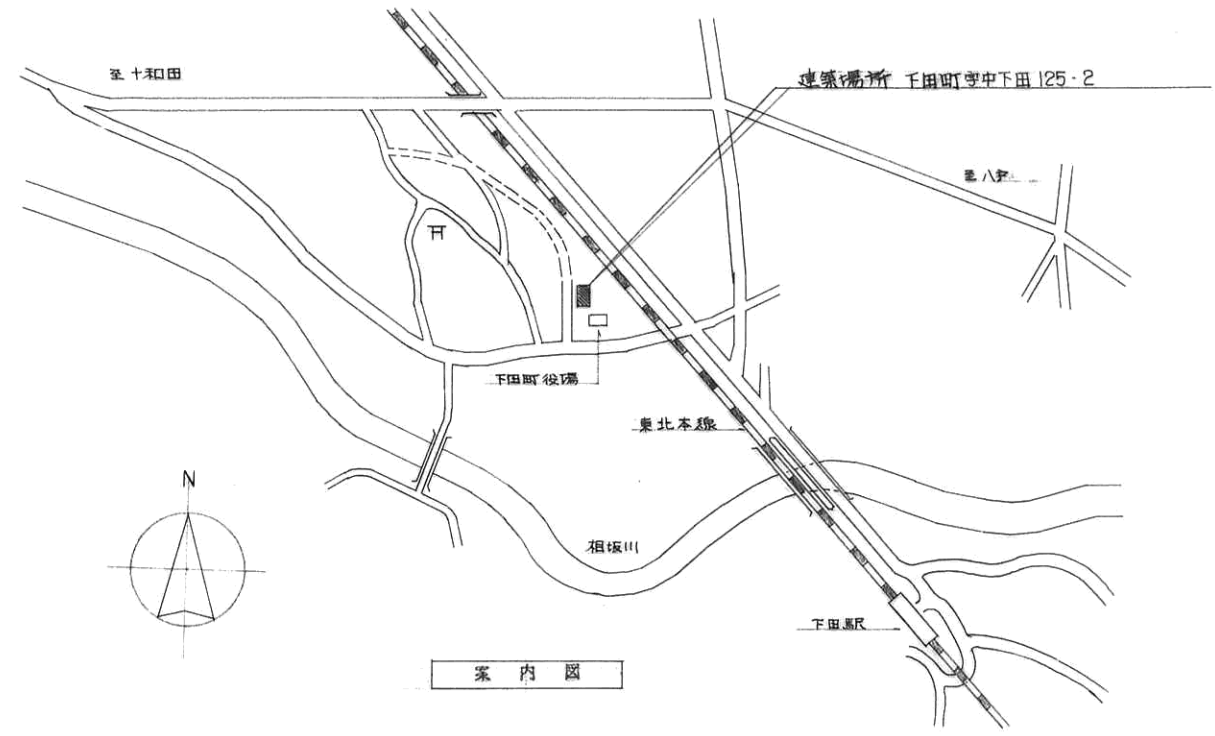
機材名	製造業者名			
ターボ冷凍機				
吸気式冷凍機				
冷温水発生器				
ヒートポンプチャラー				
チリングユニット	三菱	日立		ダイキン
水管ボイラ				
煙管ボイラ				
鉄製セクションナル				
蒸気発生器				
製型温水ボイラ				
パッケージ型空調器	三菱	松下	日立	ダイキン
エアハンドリングユニット	三菱	日立	日立	昭和鉄工
ファンコイルユニット	三菱	日立	日立	ダイキン
ファンコンベクタ				
放射器				
パネルヒーター	ヒコ-エス			
全熱交換器				
ポンプ類	川本	エバラ	日立	極東
送風機類	エバラ	日立	ミツヤ	極東
電気集塵機				
換気扇類	三菱	日立	松下	
電動機				
加湿器				
冷却塔				
製缶類	龜山	仙居	伏見	
制気口	空研	不二工	協同工業	相模工業 丸光
エアーフィルター				
油器具類	工技研発所	昭和機器工業		
弁類	北沢	大和	東洋	
トラップ類				
銅管	新日本製鉄	NKK	川崎製鉄	住友金属工業
銅管				
ライニング鋼管	新日本製鉄	NKK	川崎製鉄	住友金属工業 積水化学工業
ダンパー類				
オイルポンプ	エバラ	日立	極東	川本
電気暖房機				
密閉式膨脹水栓	ヒコ-エス	アガ-	日立金属	
防熱サレンサー	木村防食			
自動制御	山崎製氷	日本シヤン	東京計器	
スパイラルダクト				
壁紙/鉄板				
ル-ムエアコン	三菱	松下	ダイキン	日立
真空式温水機	昭和鉄工	平川鉄工	タクマ	
石油温風暖房機	リッポット	コロパ販売		

給排水衛生空調設備工事写真作成要領

1. 目的 この要領は下田町町民交流センター(仮称)工事に適用し、設計図面に準拠して、工事写真の撮影及び保管が円滑に取り扱われることを旨とする。
 2. 写真の分類 工事写真は、工事着手前および工事期間中の写真をいう。
 3. 工事写真撮影要領 (1) 写真撮影者 請負者は、写真撮影者を定め監督員に届け出て、撮影及び記録を行なう。
 (2) 撮影箇所 工事写真は、主として工事の不可視部分及び施工の状況を撮影するものとし、別表1を標準とする。なお写真は、施工が適切であることを証明できるものでなければならぬ。設計変更部分及び請負者に代行させる認定部分の撮影については、監督員の指示による。
 (3) 撮影方法 a 写真には、工事名及び撮影対象の位置、寸法等を記入した小黒板を入れる。(略図で示しても良い) b 撮影対象には、必要に応じ基準線及び主要寸法が読み取れる目盛りを入れる。又材質の確認としてラベル、JISマーク等を貼って撮影する。
 4. 写真の大きさ 工事写真は、原則としてカラーの手札板(原簿は24mm×36mm)とする。
 5. 編集 アルバムは六つ切現成様式を使用し、表紙には工事名称、工期、施工業者名等を記入する。又写真の下には必要な説明を付ける。
 6. 提出時期 請負者は、工事写真用アルバムを1部監督員事務所へ常備し、撮影の都度整備する。又工事完了後は、すみやかに工事写真用アルバムを原簿を提出する。
 7. 提出部数 施主及び設計事務所へ計2部提出する。

給排水衛生空調設備工事撮影対象及撮影枚数の標準(別表1)

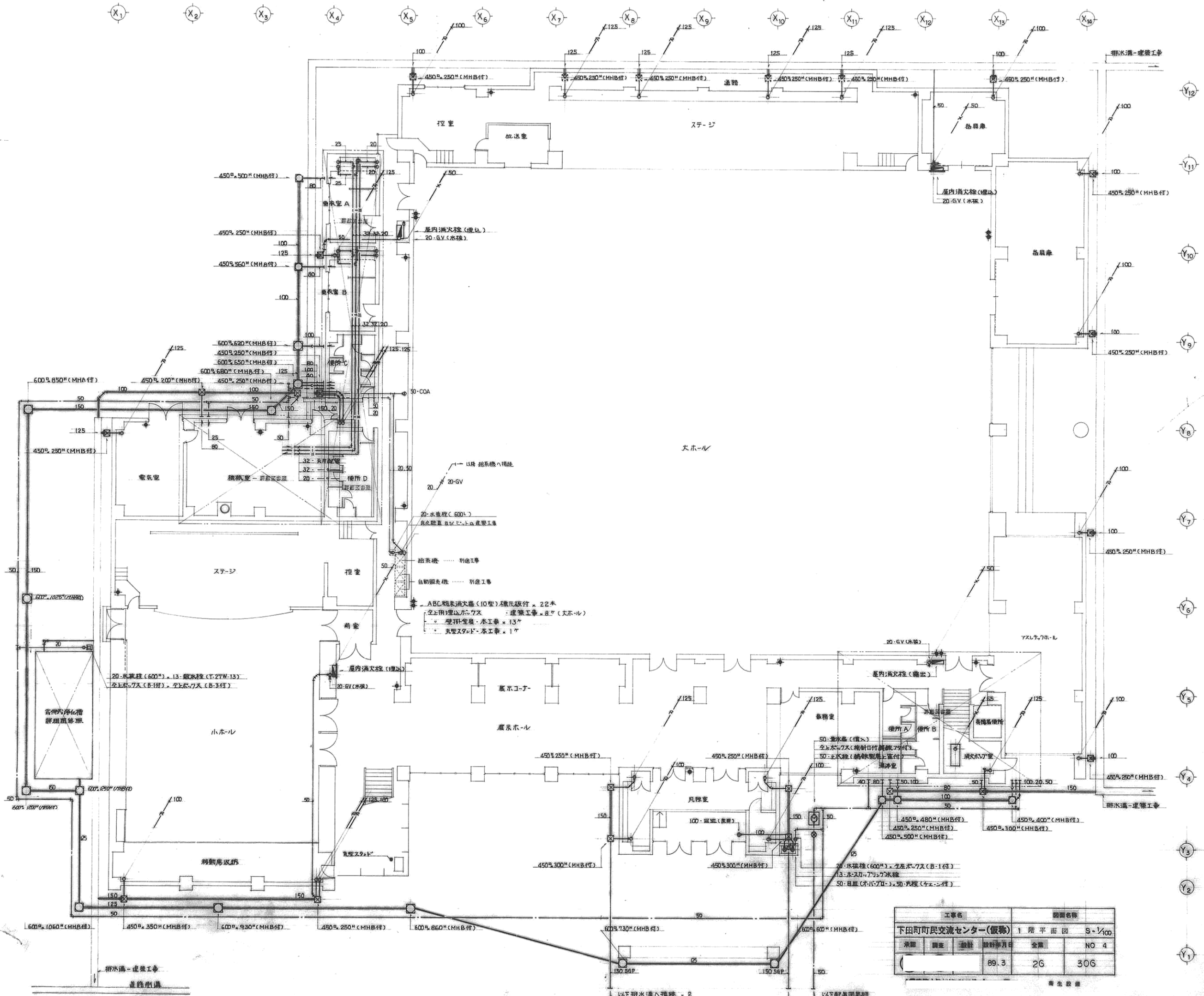
項目	撮影対象	撮影対象	撮影枚数
① 材料	見えなくなる部分に使用する材料	製造業者名、原簿などを入れて撮影する	主要材料ごとに1枚
② 配管およびダクト工事	スリーブ、インサートおよび箱入れ、いんべいされる配管およびダクト	コンクリート打ち前の状況 コンクリート継ぎ目部分および天井裏の配管状況 配管の水圧および漏水試験の状況	各種ごとに1枚 各種ごとに1枚 各系統ごとに1枚
③ 地中埋設管	埋設管およびますすへの接続	掘切り、地盤および各種配管の状況 給水管よりの接合、分岐施工の状況、排水管およびますすへの接合施工の状況	各系統ごとに1枚 各系統ごとに1枚
4 浄水浄化槽	FRP 内部装置(コンクリート躯体)	埋設状況 施工の状況 配管及機器、器具取付状況	1枚 1枚 1枚
⑤ 地下貯油槽	油槽	地下貯油槽は、消防署立金検査ごとに	毎回1枚
⑥ 水道防露工事	施工状況	給水、排水、給湯、およびダクトの各項目の施工状況	各工種ごとに1枚
7 改修および撤去工事	在来状況	撤去または改修する機器、配管およびダクトの状況	各工種ごとに1枚



凡 例					
凡 例	名 称	注 意	凡 例	名 称	注 意
—	給水管	屋外はポリエチレン管、屋内はポリプロピレン管(5GP-PD)	—CHS	冷温水往管	配管用炭素鋼管(白)
—	給湯往管	ステンレス鋼管(SUS 304)	—CHR	冷温水返管	〃(〃)
—	給湯返管	〃(〃)	—CS	冷水往管	〃(〃)
—X	消火管	軟管用炭素鋼管(白)	—CR	冷水返管	〃(〃)
—R	雨排水管	〃(〃)	—HS	温水往管	〃(〃)
—C	汚水管	一般用塩ビ管 浴用排水は排水用鉛管	—HR	温水返管	〃(〃)
—	雑排水管	〃	—OS	油 往管	〃(黒) 〃(白)部は塩ビ管
—	通気管	〃	—OR	油 返管	〃(〃)
—	屋外排水管	〃	—O	油 通気管	〃(〃)
—	給水栓	昇コマ式	—E	膨張管	〃(白)
—	浪宿栓	〃	—D	排水管	硬質塩化ビニル管(VP)
—	水抜栓	湯道マス付	—N/N	仕切弁、逆止弁	JIS 5 th mm以上
—	仕切弁、逆止弁	給水:湯用はJIS 10 th mm、その他はJIS 5 th mm以上	—	安全弁	純銅製、アストリバー付
—	安全弁	純銅製、アストリバー付	—	三方弁	〃
—	自動空気抜弁	ステンレス製	—	自動空気抜弁	内部樹脂コート
—	フレキシブル継手	〃	—	フレキシブル継手	ペロ-ス形 SUS 304製 500 ^{mm} (特記部分 300 ^{mm})
—	掃除口	〃	—	伸縮継手	複式、Aロ-ス
—	排水金物	〃	—	パネルヒーター	湯水栓、リチウム付 ①はア-モバイル付
—	雨排水金物	金物取付は建築工事(指図用短管付)	—	丸ダクト	亜鉛鍍金(スチール)
—	屋内消火栓	火取付設置型 1号 消火栓(埋込型は本体分割式)	—	角ダクト	〃
—	消火栓	AFC粉末 10型 標尺板付	—	換気扇	〃
—	汚水枦	鉄筋コンクリート塊型枦、系数2.5 ^{mm} ホル(1/2)付	—	ダンパー	FD・防火、VD・調整、MD・電動
—	雑排水枦	〃	—		

特記事項 1 給水設備は公営水道企業による(水道加入金は別途工事とする) 屋内中埋給水管は水道用ポリエチレン粉体パイプ鋼管(5GP-PD)を使用する。
 2 排水設備は公営下水道企業による。
 3 空調機用冷媒配管工事(ガス充填及び耐圧テスト等)は空調機納入メーカーの責任施工とする。
 4 引き渡しに際しては、バキュームポンプ(可搬式、25^{mm}×45^{mm}×4^{mm}×1^{mm}×100^{mm}×550^{mm}、7^{mm}・7^{mm}・ホ-ス等一式)を納入する。
 5 試運転調整用燃料(A重油 JIS規格 1種 1号を5000^l、灯油 JIS規格 1号を400^l)を納入する。
 6 機械室納入工具(暖房機器設備) トライバ-(+) 100^{mm} 150^{mm} 各1本、ペンチ 200^{mm} 1本、組立付(ミリ・インチ)6本組 各1組、六角スパン 10本1組、ワ-プ-ライヤ- 1本、ワ-プ- 200^{mm} 1本、ア-ホ-ル開閉器 2組、掃除口開閉器 2組、収納工具箱、脚立、電工ドリル(キャタイヤ-付 30^{mm}・漏電遮断器付)

機巻表					衛生器具表													合計	
記号	名称	数	仕様、能力	動力	備考	名称	型式	付属品	便所	便所	便所	便所	身障者用便所	下スレ、フット	更衣室A	更衣室B	機械室		合計
									A	B	C	D							
WTP	自動給水ユニット	1	型式 変水槽 自動給水ポンプ一体型 吐出圧一定 変水槽 1000ℓ FRPサドイック型 ポンプ 40φ×130ℓ/min×22m……2台 ナイロニコテインダ 自動変圧運転 付属品 制御盤(湯水異常増水警報付)、流量スイッチ、逆止弁、電磁弁、圧力計付。	3φ 200V 1.5kW		和風大便器	C-750VF	S-570BF、TS-570ZFS-32、T-5MF4S、TMF-8、TS-571D、T-82C-32 T-156H4、T-56H5、TS-116RAY.	2	1	4	2						9	
HP	給湯循環ポンプ	1	型式 ステンレス製 ライン型 能力 20φ×36ℓ/min×7.8m 付属品 圧力計	1φ 100V 0.15kW		洋風大便器	C-710	S-710BS、TS-710ZF、T-5MF-9、T-156H5、TC-272N、T-53WN-75 T-53DSAY、TS-116RAY.		1	1	1						3	
FP	消火ポンプユニット	1	型式 陸上型ユニット式(1号消火栓2個同時放水) 能力 65φ×300ℓ/min×33m (550ℓ/min×30m) 直入起動 付属品 制御盤(起動リレー、警報器内蔵、進相コンタクタ、貯水槽満水警報器付)、呼吸機(100ℓ) 性能試験用配管(流量計・仕切付付)、常時遮断バルブ(仕切付付)、逆止弁、仕切弁(電動付) 圧力計、進水計、フット弁(65φ、SUS製またはBC製、SUS製鎖)、ワゴンユニット(65φ用)、可搬継手 等他標準付属品一式共	3φ 200V 5.5kW	並設塩化機 (消防認定品)	身障者用便器	C-48A	S-408BTC、TS-540AMV-1、TS-31CSV-36、TS-420FSVW、TW-409D、 TS-40V-20、TC-271N、T-53DSAY、T-56HV-283、T-53WN-75、 T-110BML-1(手すり)、T-110D3(アンカーボルト)×3、 T-110BLR2(可動すり)、T-110D5(固定金具)。					1					1	
EHW	電気湯沸器	1	型式 壁掛式元止×型 昼間用連続式 B-1214 能力 沸上湯温 80℃(平均) 500ℓ~1000ℓ(2段階替式) タンク容量12ℓ 付属品 フレキシブルカランセット、本体取付金具。	1φ 100V 1000W		ストール小便器	U-307C	T-60PF、T-62-16、T-64FWN		3		6							9
CW	冷水機	1	型式 床置型、押ボタン、足踏式、ペダル両用噴水注水式 ステンレス製 WP-A525D 能力 16φ/h 冷水温度 6~10℃ タンク容量 5.2ℓ 付属品 自動流量調整弁付、コップ掛共。	1φ 100V 230W		はめ込洗面器	L-331RT4	T-205W、T-4B4U×2、T-7SR替、TS-126AR.		1	2								3
						全上カウンター		建築工事		1	2								3
						はめ込洗面器	L-525CFRT-8	T-205W、T-4BU、T-7SR替、TK-525.				2	2						4
						全上カウンター		建築工事				2	2						4
						洗面器	L-221CF	TL-306RAGU、T-6SG、T-4BU×2、TL-220DAY.							1	1			2
						"	L-220	T-205W、T-4BW、T-6S、T-126AR、TL-220DAY.						1					1
						"	L-230D	T-205W、T-4A、T-6L、T-9R、T-8C.								1			1
						手洗器	L-60N	T-23BQ-13VU、TL-60NS、TA-2SAY.					1						1
						掃除用流し	SK-22A	T-23AEU-20、T-37SN、TK-22、T-9RAY.		1		1							2
						シャワー金具	TM-145CGRZ	寒冷地用							2	2			4
						化粧鏡	TS-119AS-3							1	1	1	1		4

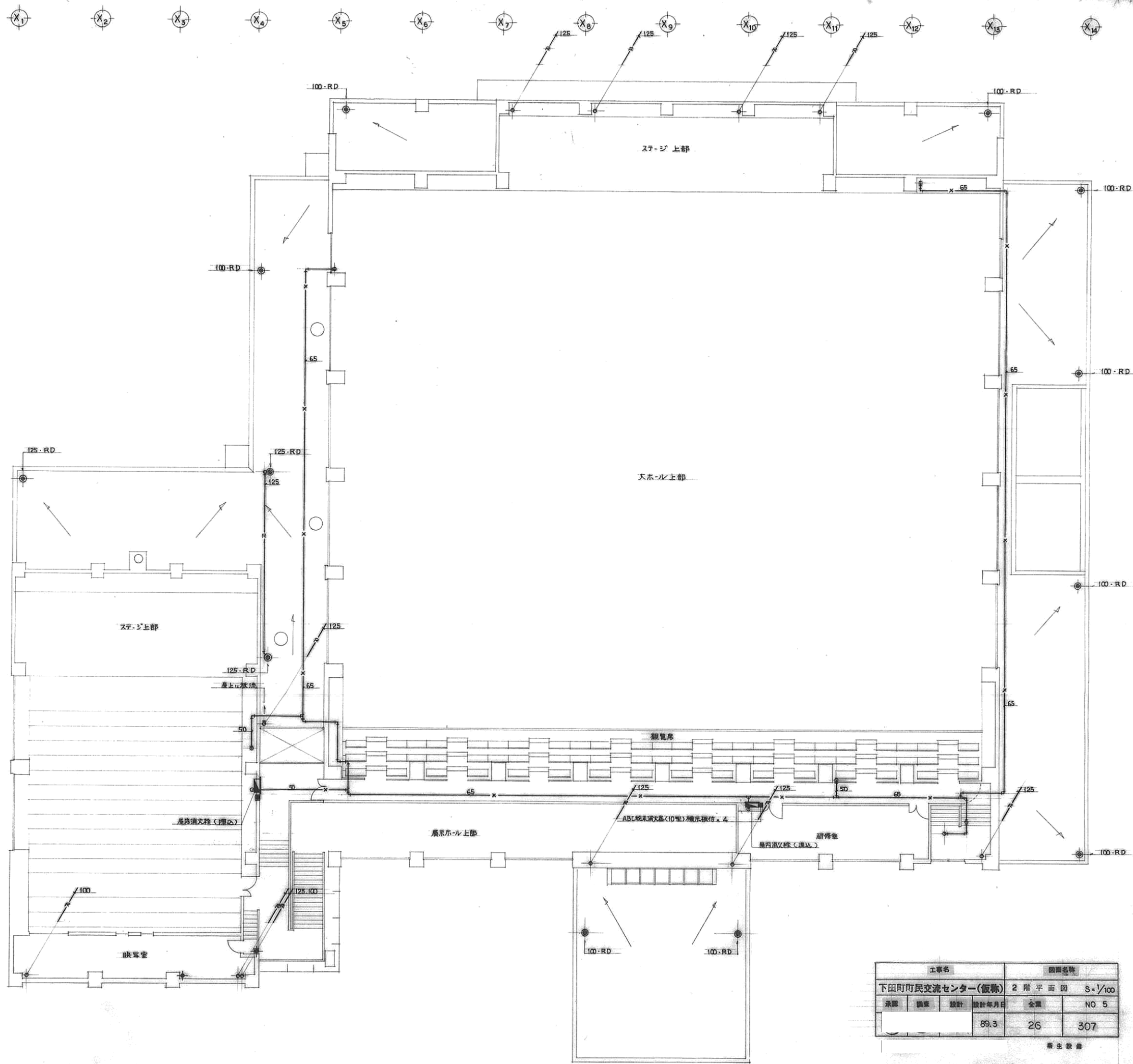


- ABC種消火器(10型)標準取付×22本
● 全上層埋込ホース 建築工事×8本(大ホール)
- 埋込管長×ホース×13本
- 丸型スタンド×ホース×1本

工事名		図面名称		
下田町民交流センター(仮設)		1階平面図 S-1/100		
承認	調査	設計	設計年月日	全業
			89.3	26
		306		

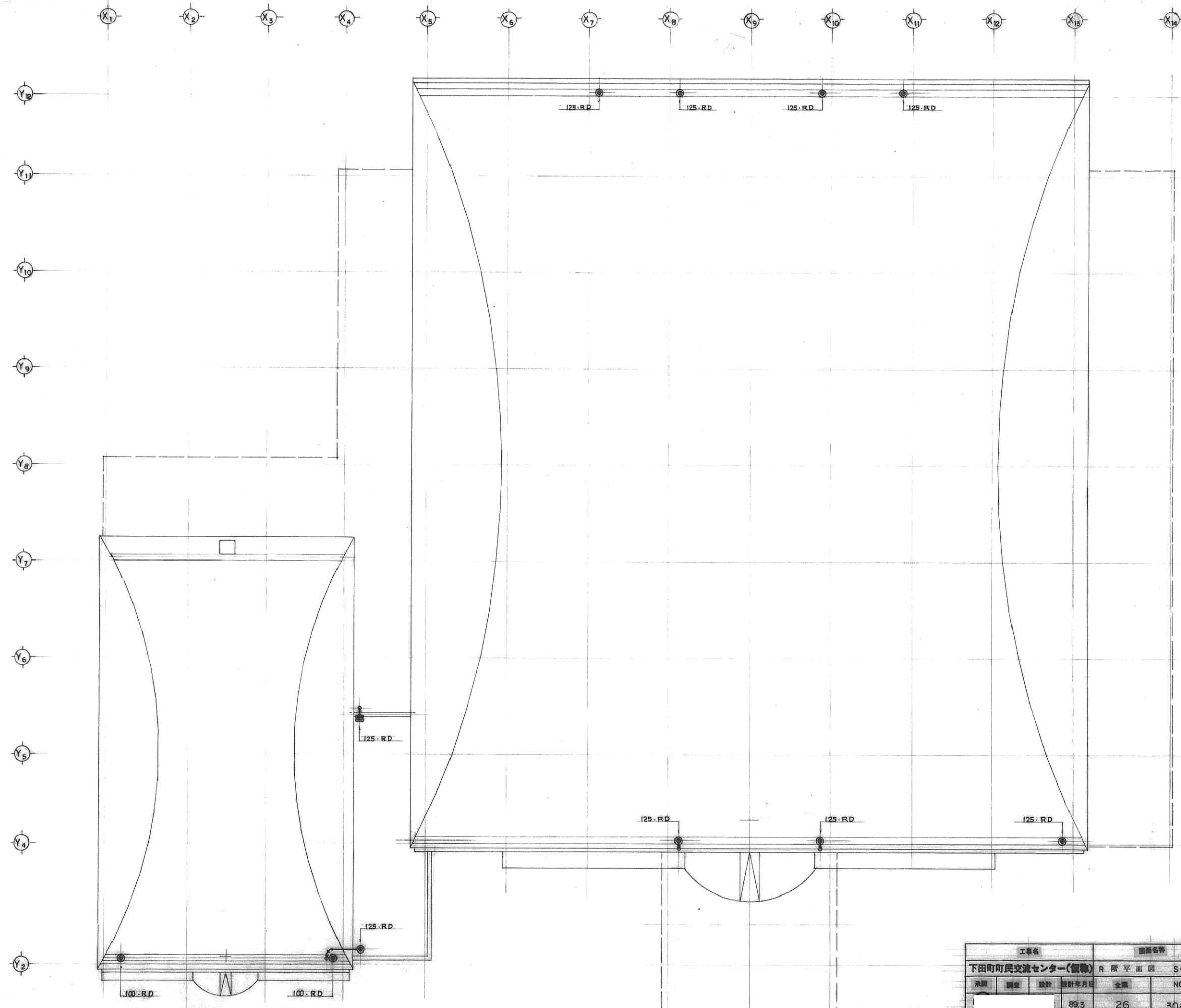
衛生設備

以下排水溝へ接続。2
以下高圧配管参照



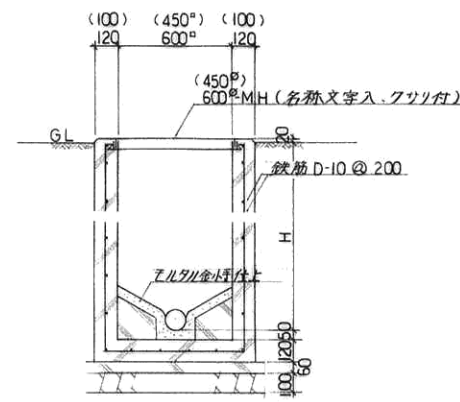
工事名				図面名称	
下田町町民交流センター(仮称)				2階平面図 S=1/100	
承認	調査	設計	設計年月日	全張	NO.5
			89.3	26	307

衛生設備

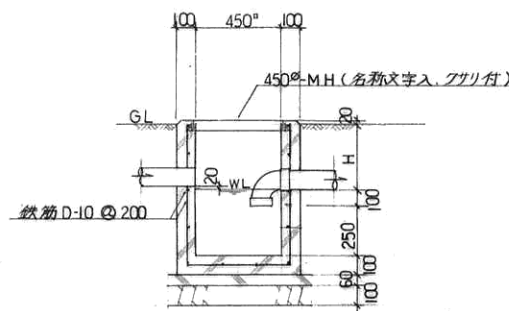


工事名		図面名称	
下田町民交流センター(複職)		R 階平面図	S=1/100
承認	調査	設計	設計年月日
			89.3
		全張	26
			308

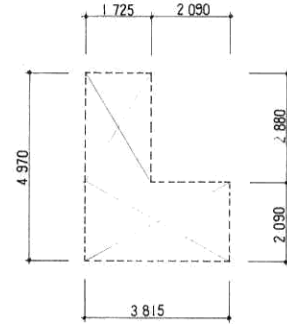
衛生設備



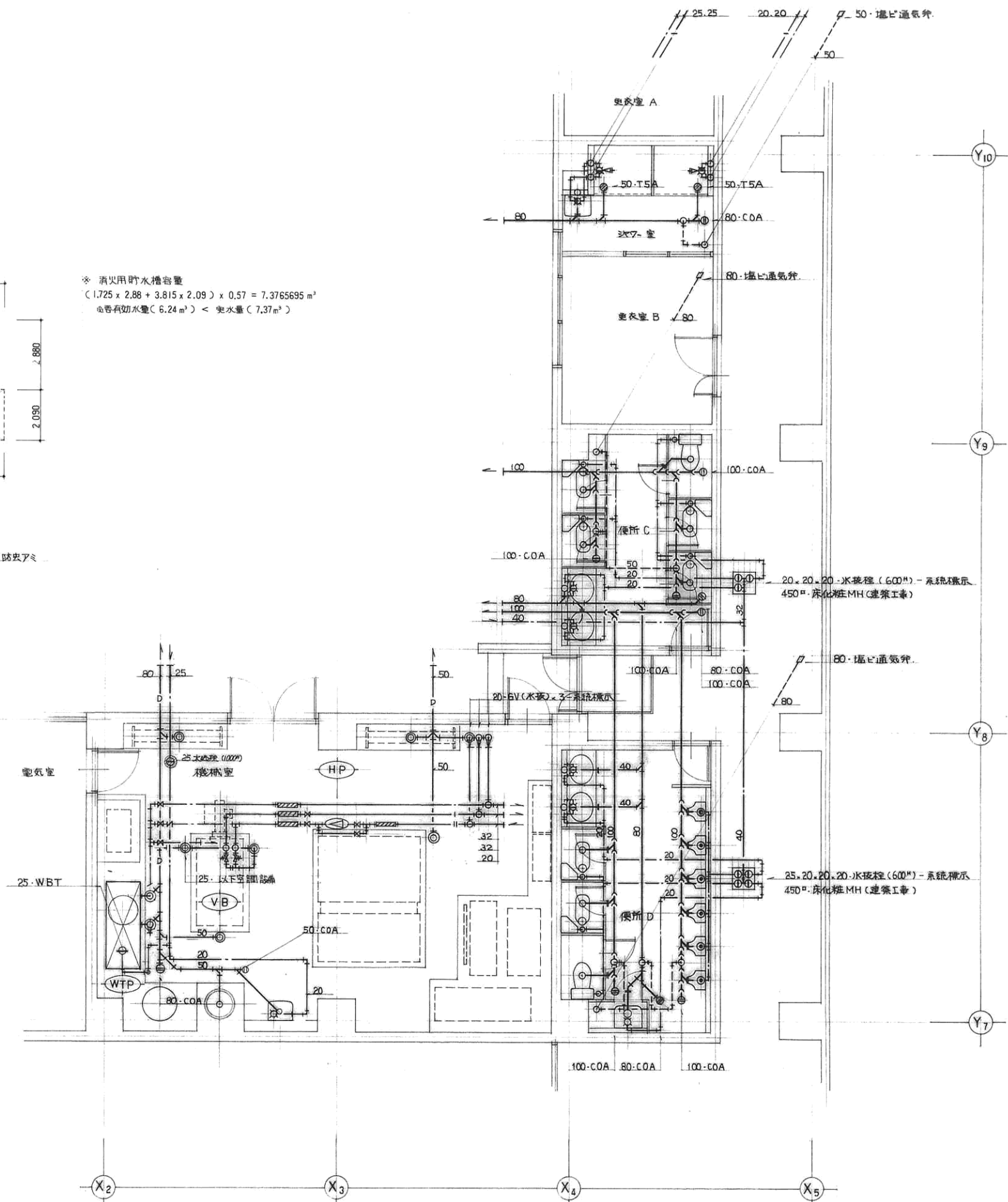
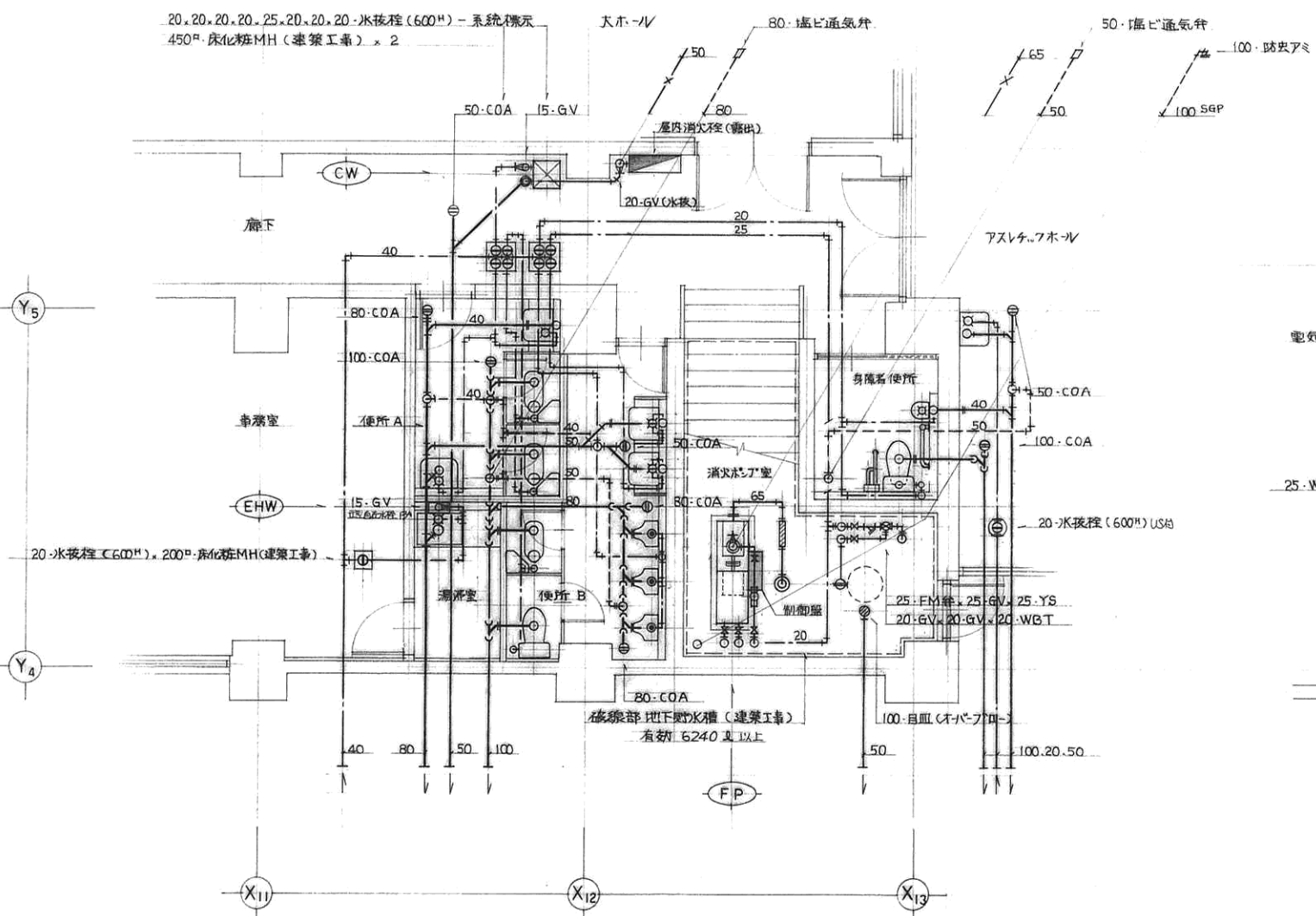
汚水枳参考図 S=1/20



雨水枳参考図 S=1/20



※ 消火用貯水槽容量
 $(1.725 \times 2.88 + 3.815 \times 2.09) \times 0.57 = 7.3765695 \text{ m}^3$
 ※ 消火用貯水槽容量 (6.24 m³) < 貯水量 (7.37 m³)



備考	
----	--

整理番号

設計年月日	全業	No. 7	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89.3	26	309	図面名称	詳細図(機械室 便所 排水枳)	Scale 1/50 1/20

1 一般仕様

1-1 設計概要

- 1) 人権算定人員 207人権
- 2) 処理対象 屎尿及び雑排水
- 3) 計画汚水量 36^{m³/日}
- 4) 処理方式 接触曝気方式
- 5) 処理水質 BOD 60 PPM
S S 70 PPM

1-2

本工程は青森県屎尿浄化槽取扱指導要項及び標準図に準拠し施工するものとする。

2 特設事項

2-1 機械設備工事

- 1) 水中ポンプは着脱式とし、ガイドパイプはステンレス鋼管(SUS304)を使用する。
- 2) マルチバルブは回転式で、チェンドライブはステンレス製750mmとし、タールエポキシ塗装3回塗りとする。
- 3) フードはステンレス製(SUS304)、防虫網付とし、換気扇用フードは防虫網を付けないものとする。

2-2 配管設備工事

- 1) 使用管材は下記の通りとする。
 フロウ空気管 水道用重鉛メッキ鋼管
 汚水管・放流管 タールエポキシコーティング鋼管
 移送管・汚泥移送管 硬質塩化ビニール管
- 2) バルブはJIS規格品とし、ゲートバルブは5%^{m²/m²}用、チャッキバルブは10%^{m²/m²}用とする。
- 3) 槽内配管はタールエポキシ塗装3回塗りとし、機械室内配管は鋼合ペイント塗装3回塗りとする。
- 4) 排気管の止り管は塩ビ塗装2回塗りとする。

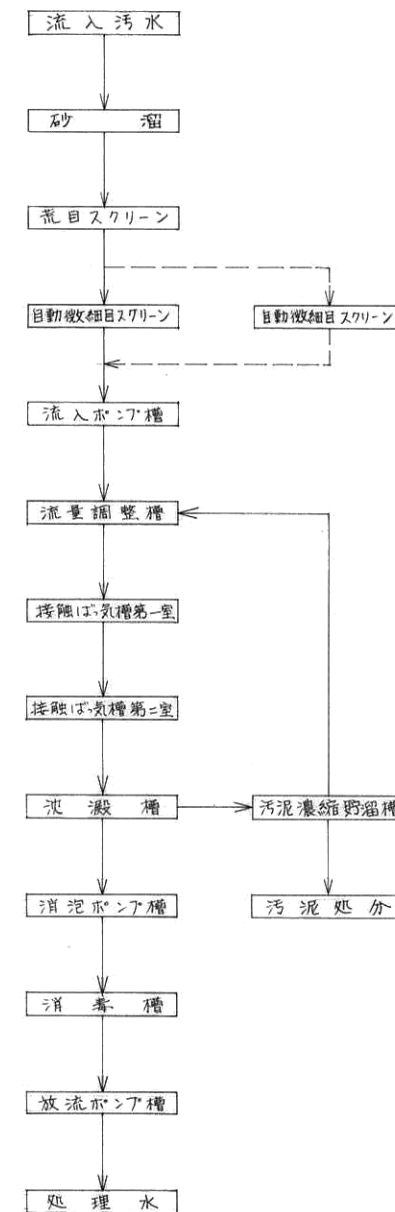
2-3 電気設備工事

- 1) 液面制御はフロートスイッチを使用する。
- 2) 電線管材はCD管を使用する。
- 3) 操作盤は屋内自立型とする。
- 4) 換気扇はシャッター付とする。

2-4 建築工事

- 1) 躯体工事(無筋コンクリート含む)
- 2) 槽内防水工事(下塗:パンテックス・スーパー、上塗:パンテックス・アプレックス)
- 3) 開口部箱抜き工事及び補強筋
- 4) 鉄蓋取付工事
- 5) 機械室内防音工事及び建具
- 6) 送風機及び操作盤用架台(コンクリート台)

フローシート

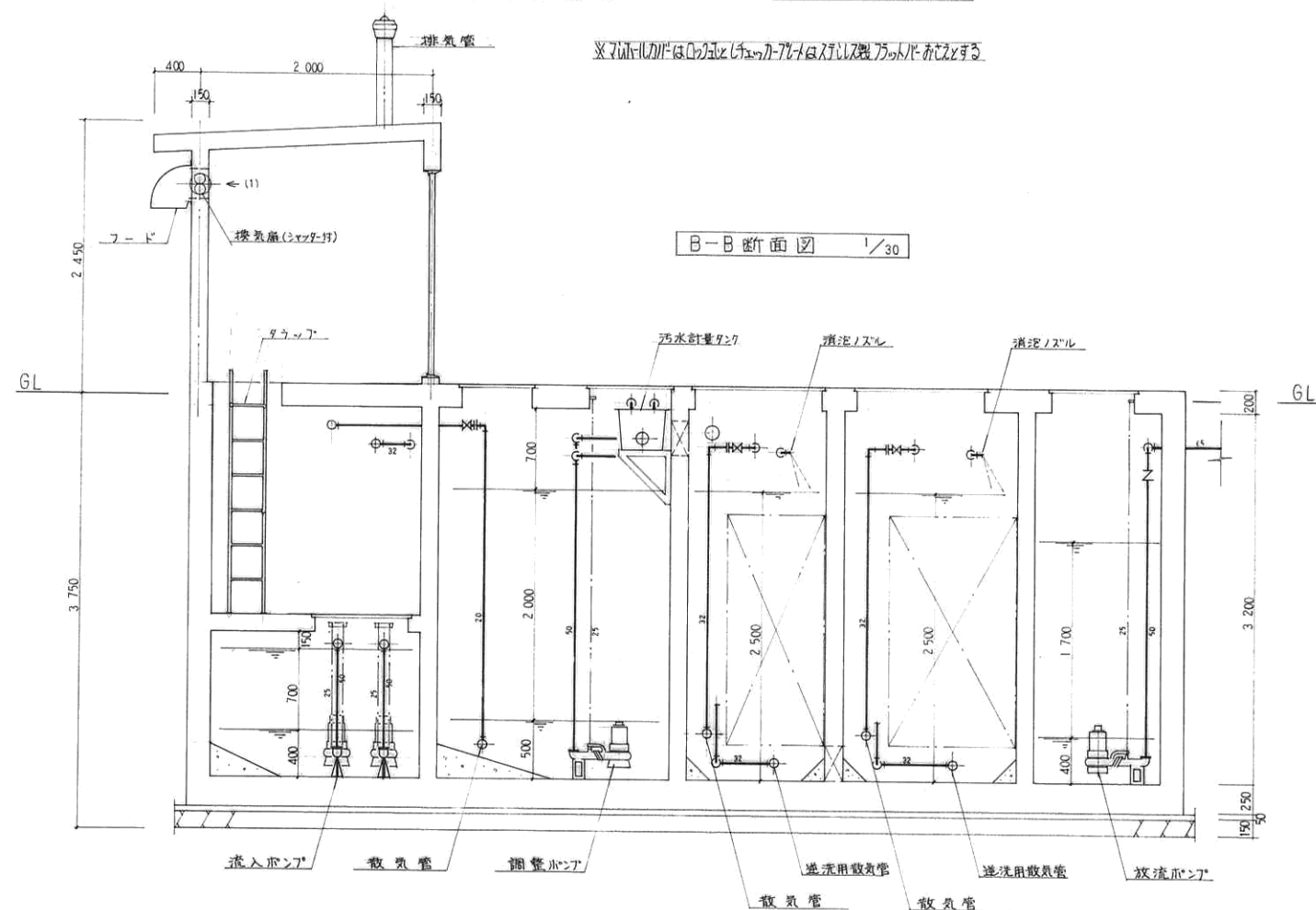
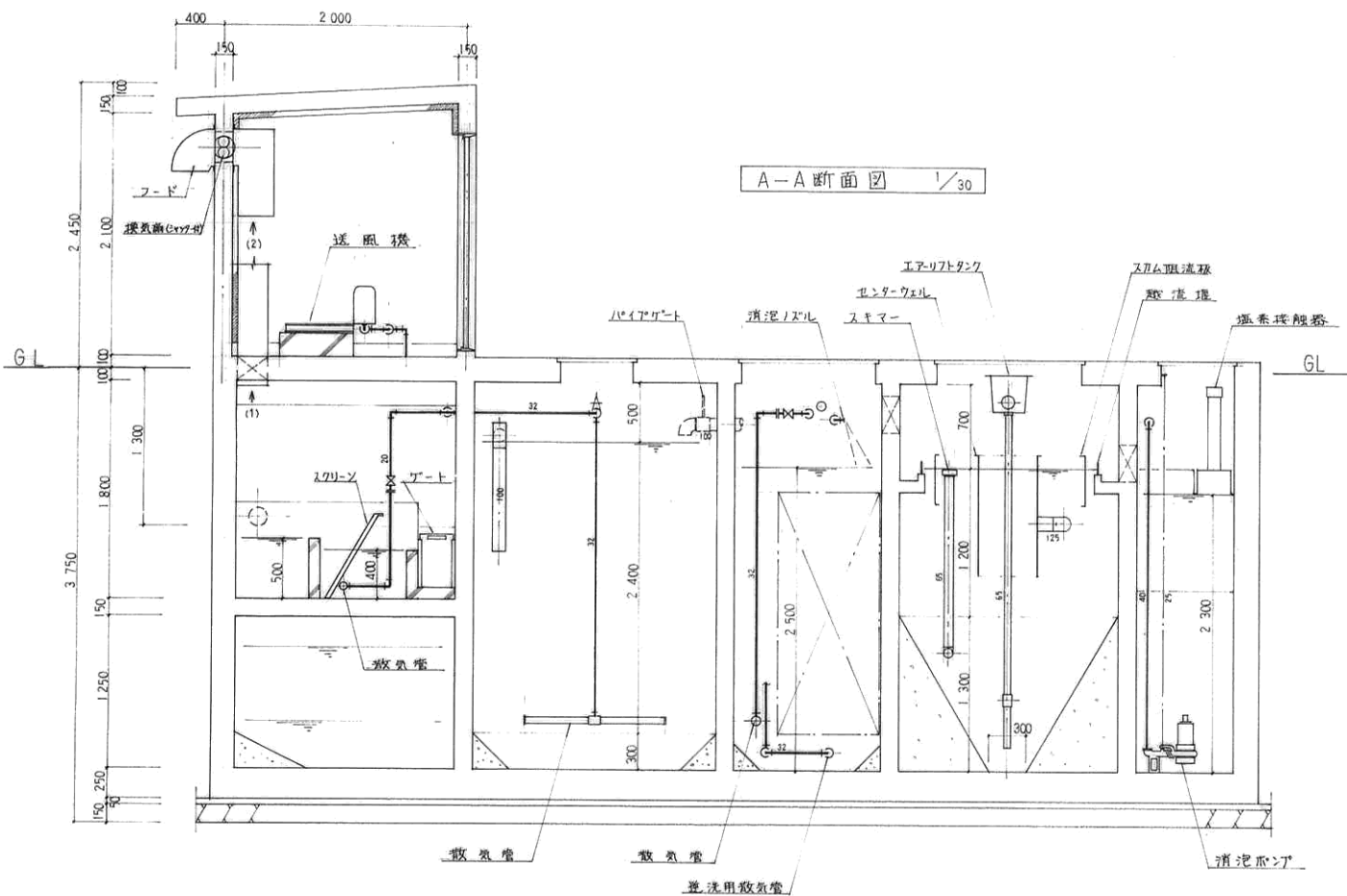
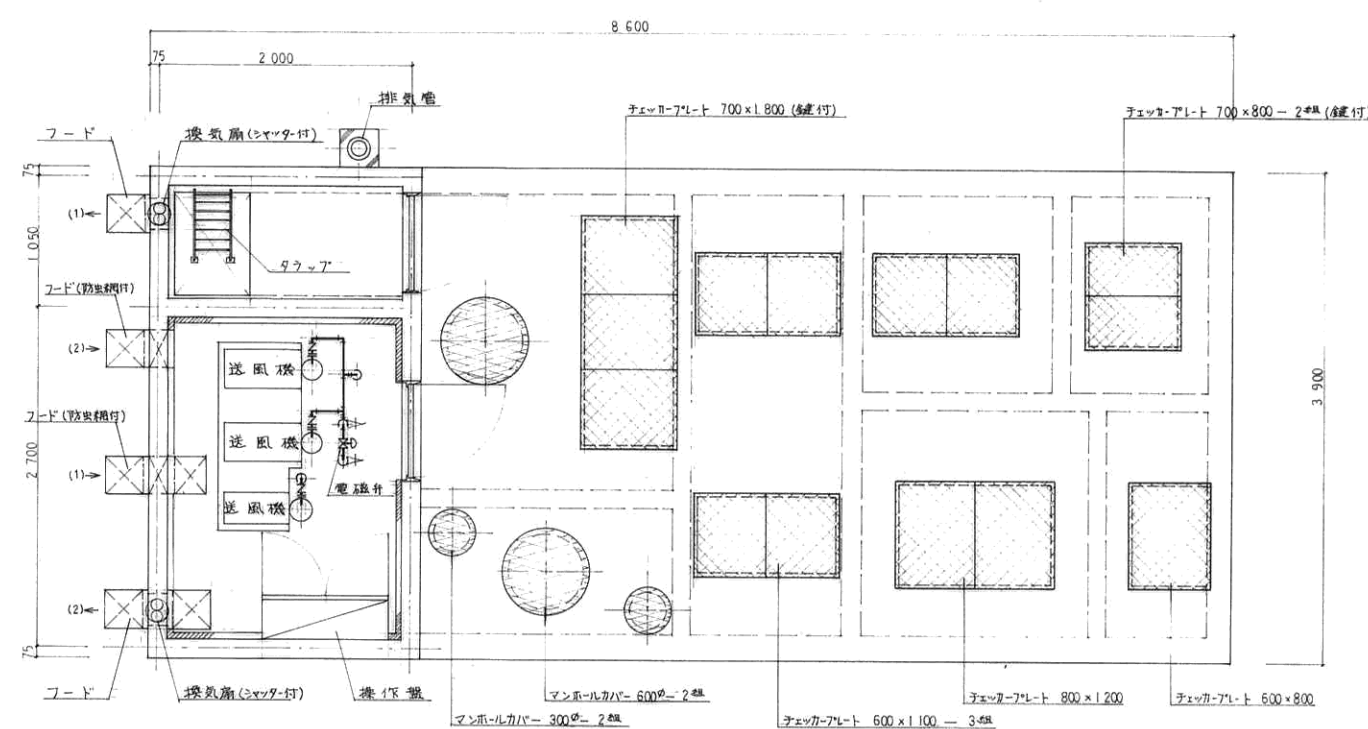
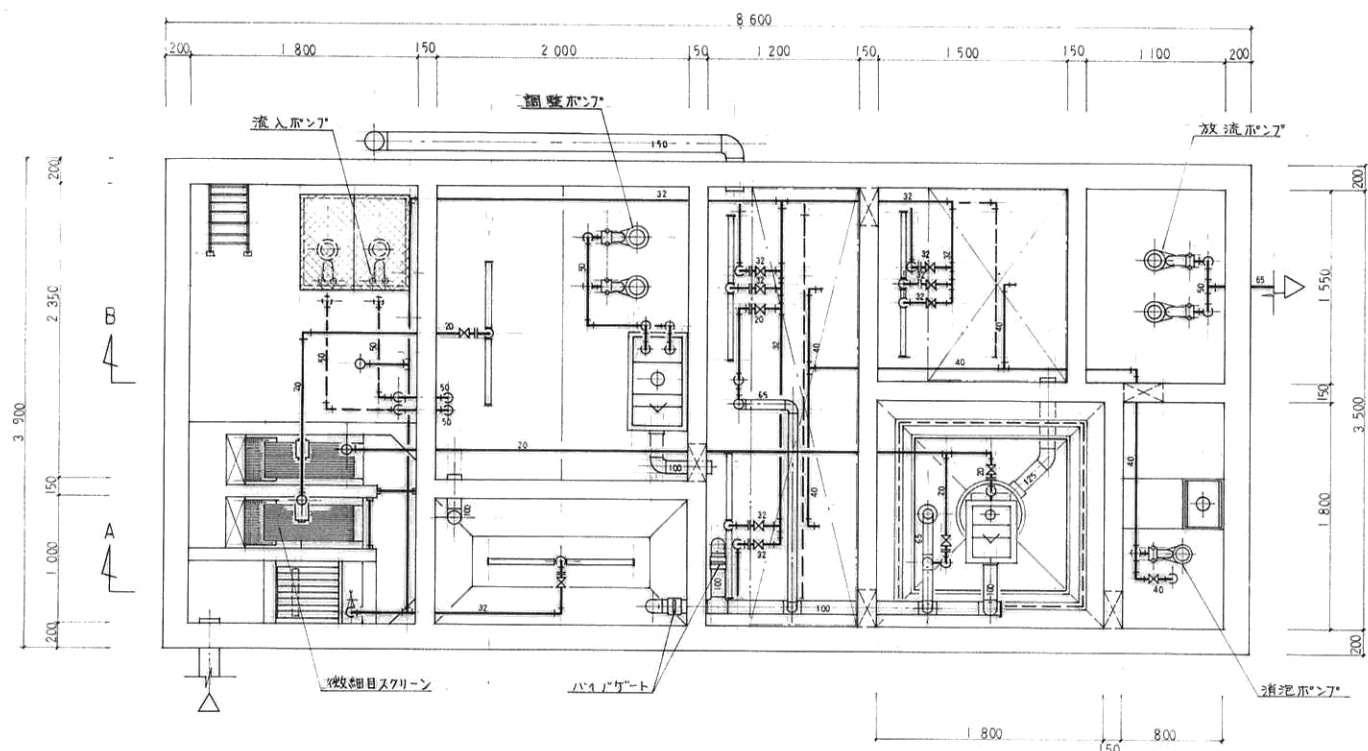


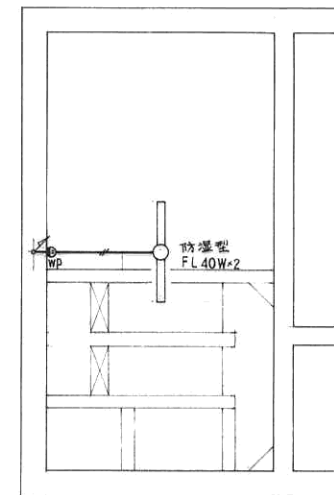
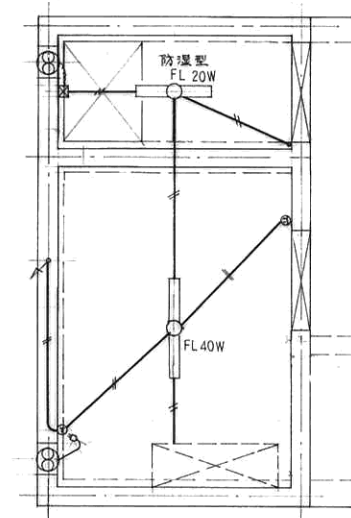
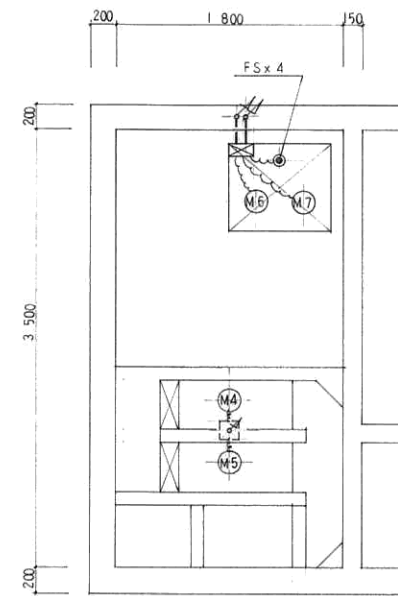
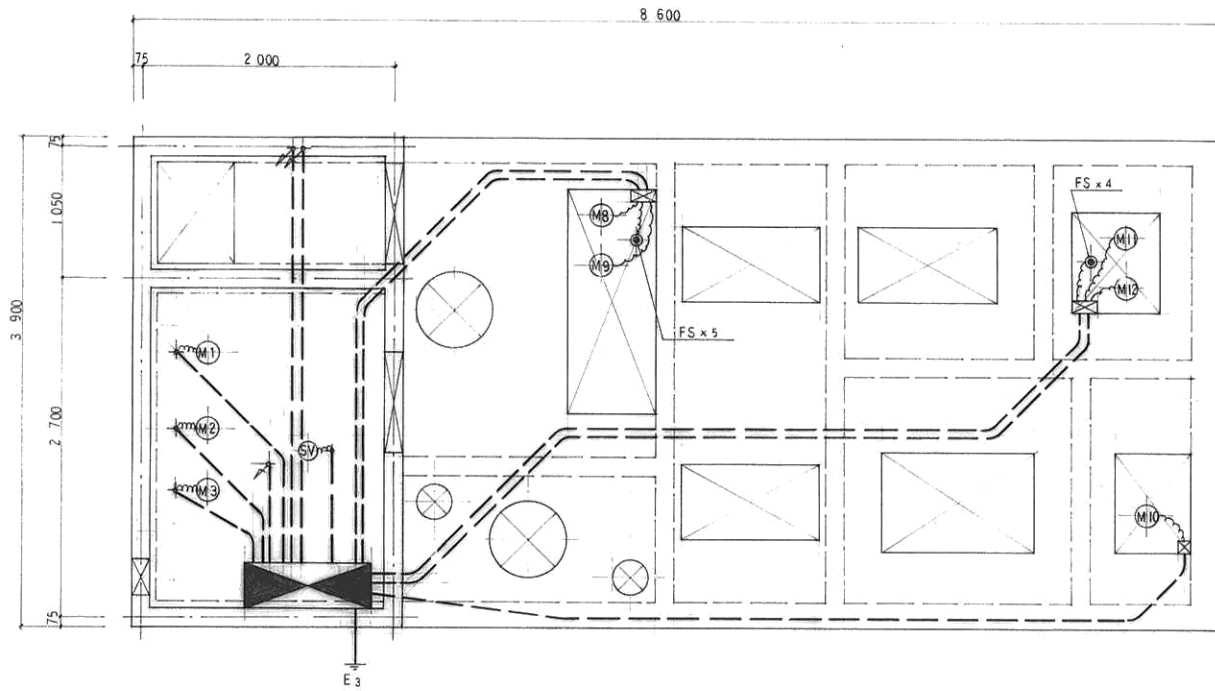
機器仕様書

機器名	送風機	送風機	自動微細目スクリーン	流入ポンプ	調整ポンプ	消泡ポンプ	放流ポンプ	電磁弁	換気扇
仕様	32 ^φ × 1.5KW	20 ^φ × 0.4KW	0.1KW	50 ^φ × 0.4KW	50 ^φ × 0.4KW	40 ^φ × 0.25KW	50 ^φ × 0.4KW	20 ^φ	100V × 25W
台数	2	1	2	2	2	1	2	1	2
備考	U-411-型	U-411-型	昇水型	汚水・汚物用 4P 着脱式型付 SUS	汚水・汚物用 2P 同 庄	汚水用 2P 同 庄	汚水・汚物用 2P 同 庄	エラー用	扇圧用 シャッター付

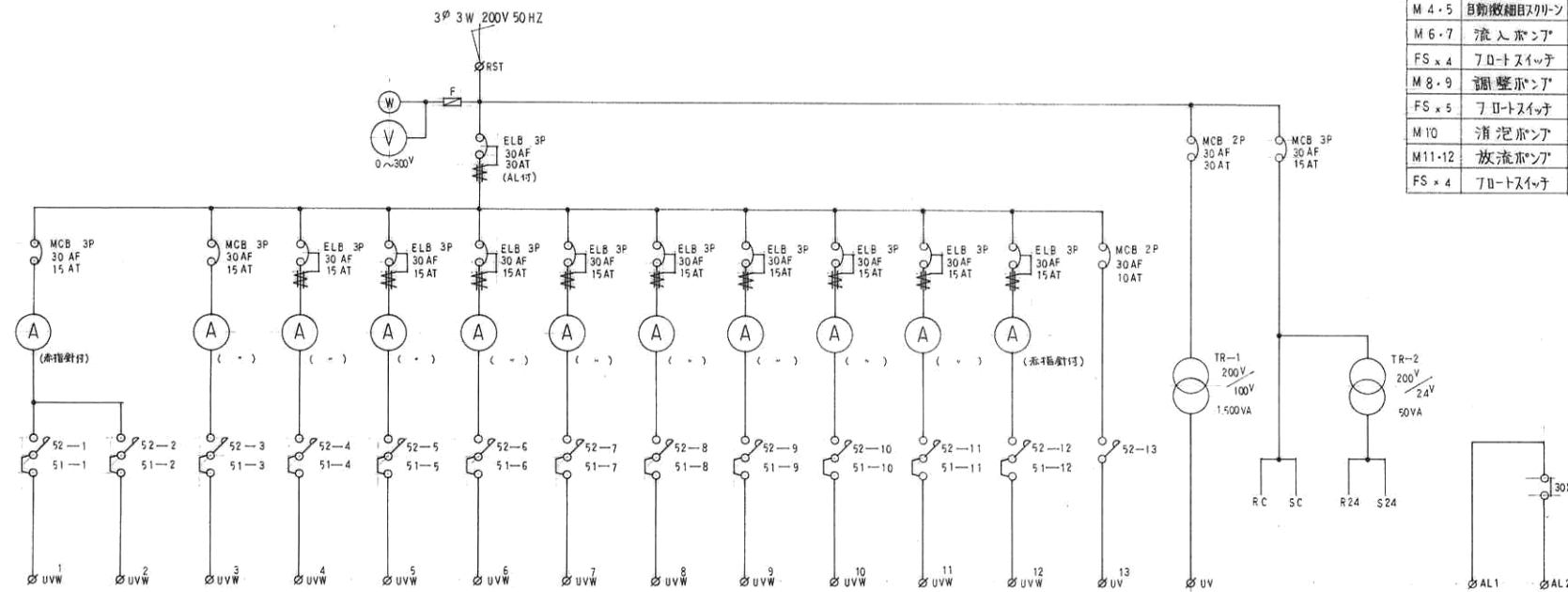
平面図 1/30

スラブ平面図 1/30



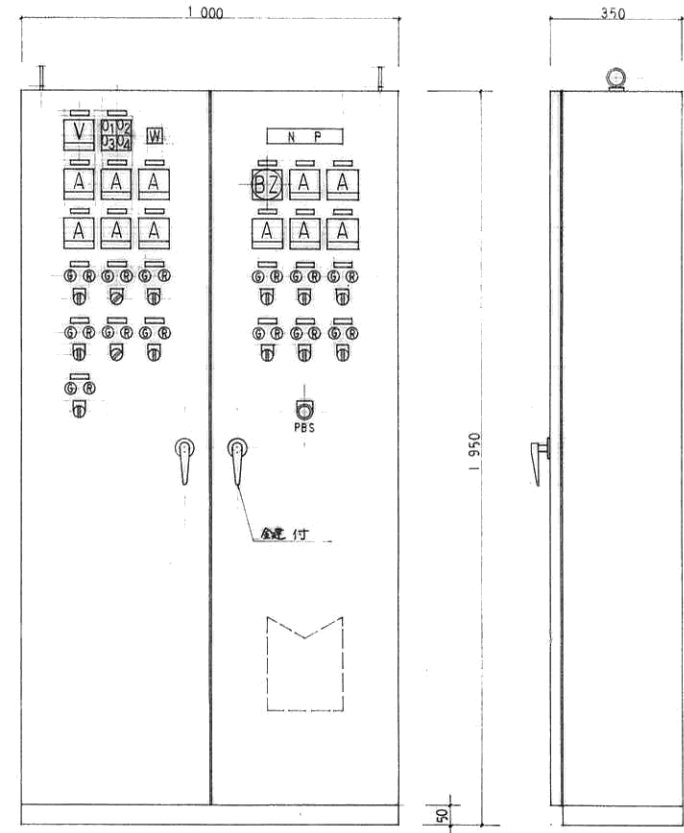


記号	機器名	配線	配管	P. BOX
M 1	送風機	CV2 ^φ -4C x 1	CD 22	—
M 2	"	CV2 ^φ -4C x 1	CD 22	—
M 3	"	CV2 ^φ -4C x 1	CD 22	—
SV	電磁弁	CVV2 ^φ -2C x 1	CD 16	—
M 4-5	自動機組目スクリーン	CV2 ^φ -4C x 2	CD 28	150 ^φ x100
M 6-7	流入ポンプ	CV2 ^φ -4C x 2	CD 28	200 ^φ x100
FS x 4	7口スイッチ	CVV2 ^φ -5C x 1	CD 22	—
M 8-9	調整ポンプ	CV2 ^φ -4C x 2	CD 28	200 ^φ x100
FS x 5	7口スイッチ	CVV2 ^φ -6C x 1	CD 22	—
M 10	消泡ポンプ	CV2 ^φ -4C x 1	CD 22	100 ^φ x100
M 11-12	放流ポンプ	CV2 ^φ -4C x 2	CD 28	200 ^φ x100
FS x 4	7口スイッチ	CVV2 ^φ -5C x 1	CD 22	—



NO 1	NO 2	NO 1	NO 2	NO 1	NO 2	NO 1	NO 2	NO 1	NO 2	AC100V	AC200V	AC24V
1.5KW	0.4KW	0.1KW	0.4KW	0.4KW	0.25KW	0.4KW				蛍光灯		
送風機	送風機	自動機組目スクリーン	流入ポンプ	調整ポンプ	消泡ポンプ	放流ポンプ	電磁弁	コンセント	操作回路	7口回路		

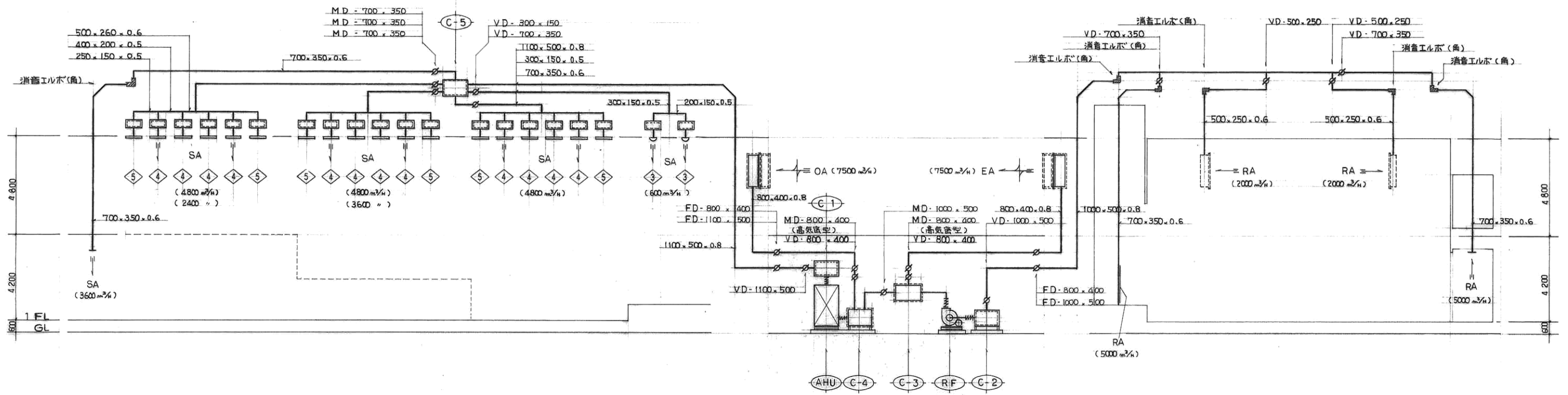
自動交互開閉運転	自動運転	自動運転	自動運転	自動交互止水同時運転	自動交互止水同時運転	自動運転	自動交互止水同時運転	自動運転
タイマ-1に依る運転	調整ポンプ運転	タイマ-1に依る運転	タイマ-1に依る運転	7口スイッチに依る運転	7口スイッチに依る運転	タイマ-1に依る運転	7口スイッチに依る運転	タイマ-1に依る運転



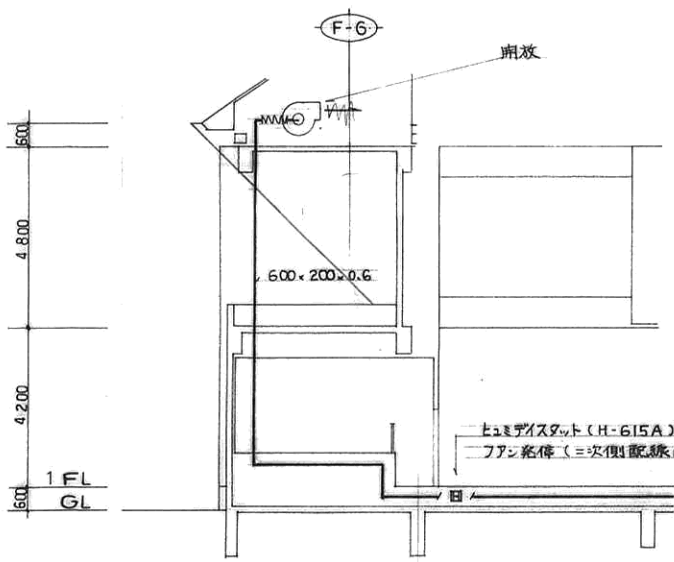
操作盤姿図 1/10

※参考寸法

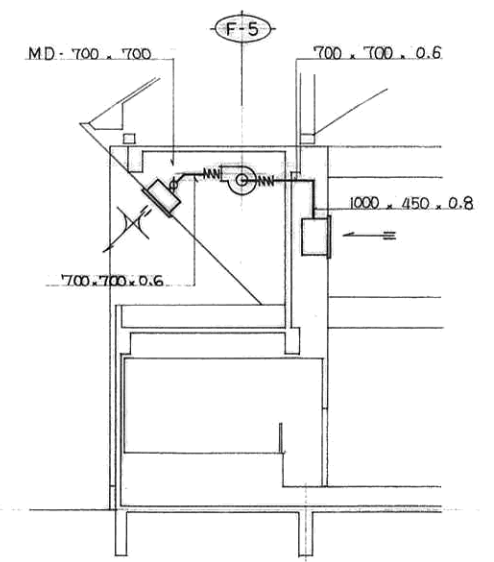
機番表					機番表						
記号	名称	数	仕様 能力	動力	備考	記号	名称	数	仕様 能力	動力	備考
V B	真空温水機	1	型式 横型 暖房給湯 2回路 能力 定額出力 630.000 Kcal/h (暖房出力 630.000 Kcal/h, 最大流量 41.600 l/h) (給湯出力 630.000 " " " 17.300 ") 伝熱面積 11.8 m ² 最高使用圧力 5.0 Kgf/cm ² 熱媒水量 295 l パナ A重油発 79.8 1/4 Hi-Lo-OFF 制御 (パナ 1.0 Kw + ヒ-9 0.5 Kw) 附属品 排煙ダクト、防振ゴムパット、他	3*200V 1.5 Kw		HP 1	温水ポンプ	1	型式 ライン型 メカニカルシール 防振天吊 能力 50* x 230 1/4 min x 20 m 附属品 圧力計	3*200V 1.5 Kw	
S R	煙道	1	型式 鋼板製 450* 3.2% 耐熱塗装 400°C 断熱 RW 75 % 上 SUS 304 ラッキング仕上 附属品 掃除口、測定口、他			HP 2		1	型式 ライン型 メカニカルシール 防振天吊 能力 40* x 110 1/4 min x 16 m 附属品 圧力計	3*200V 0.75 Kw	
O T	地下貯油槽	1	型式 地下直埋設置 寸法 1600* x 5200* 9% (SS-41) 容量 10.000 l (A重油) 枝覆 エポキシ樹脂 2% 以上 防水被覆 附属品 危険物表示板、ABC粉未消火器 10型 x 2 (SUS 304 屋外ホース付)、首飾付計量秤		詳細図参照	CHP	低温水ポンプ	1	型式 ライン型 メカニカルシール 防振天吊 能力 65* x 400 1/4 min x 18 m 附属品 圧力計	3*200V 2.2 Kw	
OST	オイルヒーター	1	型式 角型 自立 仕上げメタ OP 2面塗り 寸法 600* 700* 850 H 4.5% (SS-41) 容量 325 l (A重油) 附属品 側圧式油面計、架台			RF	送風機	1	型式 片吸込シロコファン 床置型 能力 4* x 14000 m ³ /h x 40 mmHg 附属品 スプリング防振架台	3*200V 3.7 Kw	
SH	低温水ヒーター (サライ)	1	型式 SGP 亜鉛処理 自立型 系統表示 寸法 200* x 1970 L 断熱 RW 50 % 上 SUS 304 ラッキング仕上			C-1	リライオンポンプ	1	寸法 1500 x 1500 x 1000 (0.8) 内貼 GW-50 % (銅亀甲金網) 附属品 点検庫		
RH	低温水ヒーター (サライ)	1	型式 SGP 亜鉛処理 自立型 系統表示 寸法 200* x 1970 L 断熱 RW 50 % 上 SUS 304 ラッキング仕上			C-2	リライオンポンプ	1	寸法 1500 x 900 x 1300 (0.8) 内貼 GW-50 % (銅亀甲金網) 附属品 点検庫		
OP	オイルポンプ	2	型式 歯車式 電動機直結型 (安全防振パグモーター) 能力 15* x 10 1/4 min x 3 Kgf/cm ² 附属品 圧力計	3*200V 0.4 Kw		C-3	分岐ポンプ	1	寸法 1400 x 1000 x 900 (0.8) 内貼 GW-50 % (銅亀甲金網) 附属品 点検庫		
AHU	エアハンドリユニット	1	型式 床置縦型 コイル 冷房能力 120.000 Kcal/h (DB 27°C 7°C → 12°C) 水量 350 1/4 min (5 mHg) 暖房能力 101.000 " (DB 15°C 70°C → 65°C) 送風機 15000 m ³ /h 機外静圧 55 mmHg 附属品 加湿器 高圧水スプレー エアーフィルター、エリミネータ、スプリング防振架台、湿気センサー (C-4)	3*200V 7.5 Kw		C-4	混気ポンプ	1	寸法 2100 x 1000 x 1200 (1.0) 内貼 GW-50 % (銅亀甲金網) 附属品 点検庫		AHU 附属品
CRU	チラユニット	1	型式 空冷式 能力 冷却 120.000 Kcal/h (DB 35°C 12°C → 7°C) 水量 400 1/4 min (2.5 mHg) 圧縮機 37.0 Kw x 1台 (△起動) 送風機 0.7 Kw x 5台 容量制御 100%、57%、0% 附属品 操作パネル、冬期用シートカバー	3*200V 46.9 Kw		C-5	リライオンボックス	1	寸法 1600 x 1600 x 1200 (1.0) 内貼 GW-50 % (銅亀甲金網) 附属品 点検庫		
AC	空調機	2	型式 空気熱源ヒートポンプ式 天吊力セット型 (天吊化粧パネル) 能力 冷房 3150 Kcal/h (室内 DB 27°C WB 19.5°C) (屋外 DB 35°C WB 24°C) 暖房 2620 " (" " 21°C) (" " -7°C) 屋内機 送風機 10 m ³ /min x 0.04 Kw 補助ヒータ 1.4 Kw (1200 Kcal/h) 防振天吊 屋外機 " 45 " x 0.065 Kw 圧縮機 1.2 Kw エム防振 附属品 リモートコントローラー、屋外機用架台 (600H)、屋外機用防雪フード (SUS 304)	3*200V 1.44 Kw 1.43 Kw		D H T	オイルホムタンク	1	型式 溶解亜鉛メッキ鋼板製 (アクリル樹脂耐電塗装) 容量 430 l (最大容積 475 l, 灯油) 附属品 油量計 (上下標式)、注油口、スレナー (バルブ付)、架台、標識板		
ET	閉鎖水機	1	型式 密閉式 容量 総容量 300 l 最大吸収容量 225 l (封入圧力 0.9 Kgf/cm ² 最高使用圧力 1.9 Kgf/cm ²) 附属品 溶解剤			F H	石油温風暖房機	1	型式 圧力噴霧式強制給排気形 (マイコン制御・リモースト内蔵) 能力 13000 Kcal/h 灯油量 1.75 l/h 附属品 給排気筒、壁貫通入り、背面カバー、給排気筒保護ガード (型固定式、取付ビス SUS 304 製) シェアポンプカバー、排気管接続取付機構	1* 100V 91W FF-15G7 点検時 71W	



小ホール空調風道系統図



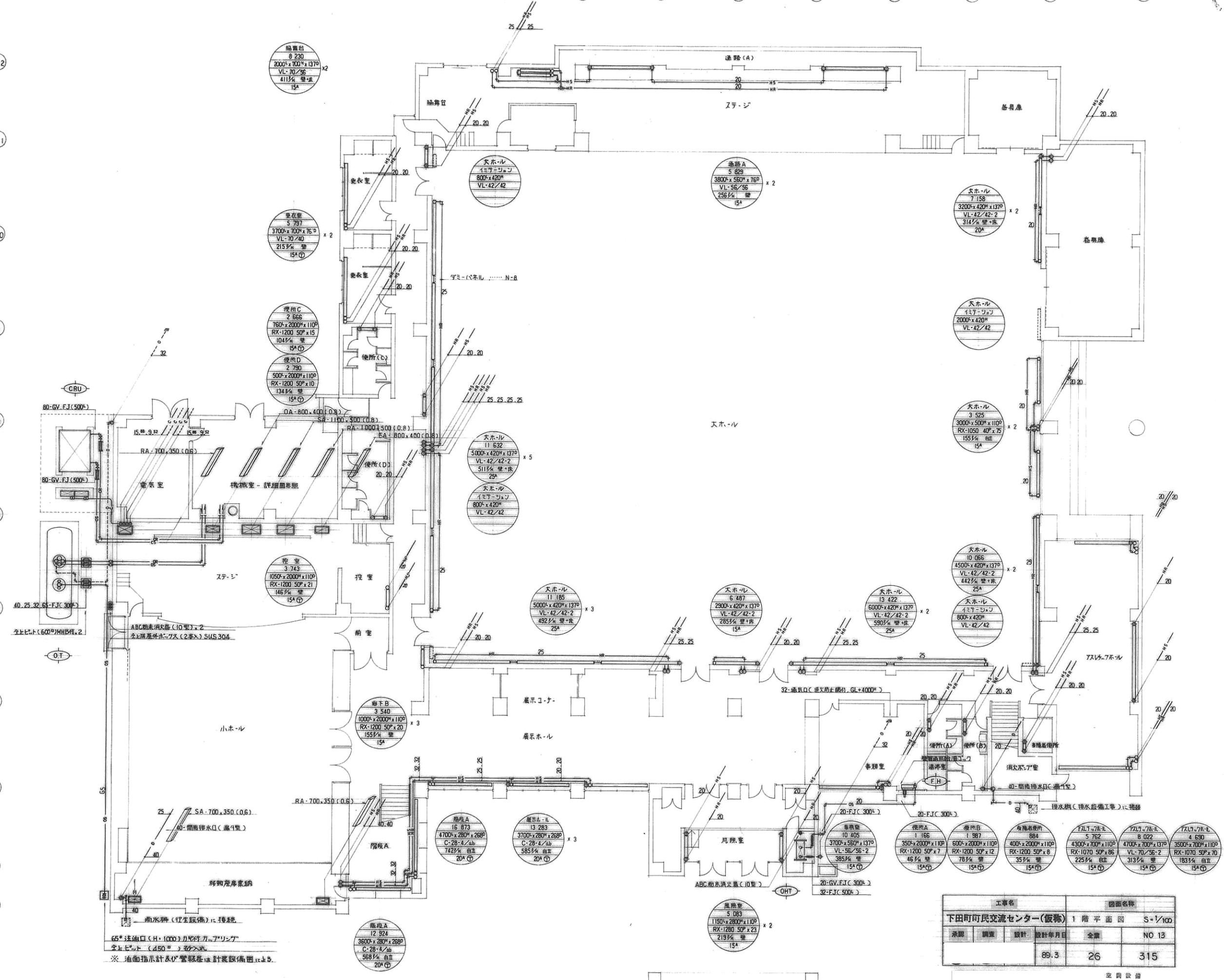
アリの循環系統図



アリの排気系統図

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14

Y12
Y11
Y10
Y9
Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2



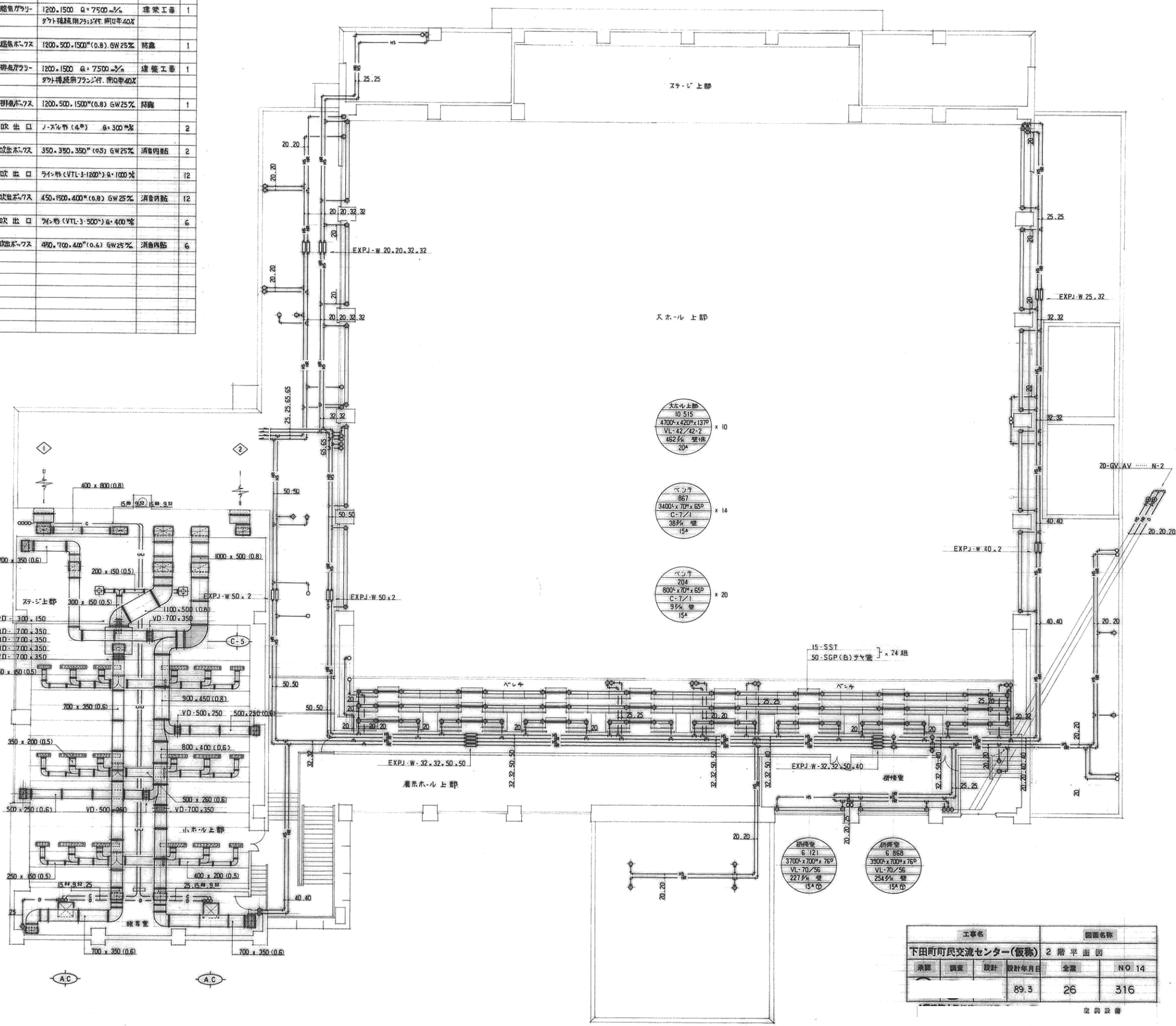
65°注出口(H:1000)カギ付ガラス引戸
 全土ピット(450) 砂入れ
 ※: 追記指示計及び管線等は設計要設備図に示す。

工事名		図面名称	
下田町民交流センター(仮称)		1階平面図 S-1/100	
承認	調査	設計	設計年月日
			全費
		89.3	26
			315

全費 315

N0	名称	仕様	係数	数
1	給気グリッド	1200・1500 Q=7500 $\frac{1}{2}$ 建築工事	1	1
1'	送風ホース	1200・500・1500 ϕ (0.8) GW25% 防塵	1	1
2	排気グリッド	1200・1500 Q=7500 $\frac{1}{2}$ 建築工事	1	1
2'	排気ホース	1200・500・1500 ϕ (0.8) GW25% 防塵	1	1
3	吹出口	J-スリット(4 ϕ) Q=300 $\frac{1}{2}$	2	2
3'	吹風ホース	350・350・350 ϕ (0.5) GW25% 消音内装	2	2
4	吹出口	ライオン(VTL-3-1200 ϕ) Q=1000 $\frac{1}{2}$	12	12
4'	吹風ホース	450・1500・400 ϕ (0.8) GW25% 消音内装	12	12
5	吹出口	ライオン(VTL-3-500 ϕ) Q=400 $\frac{1}{2}$	6	6
5'	吹風ホース	450・1100・400 ϕ (0.6) GW25% 消音内装	6	6

Y12
Y11
Y10
Y9
Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

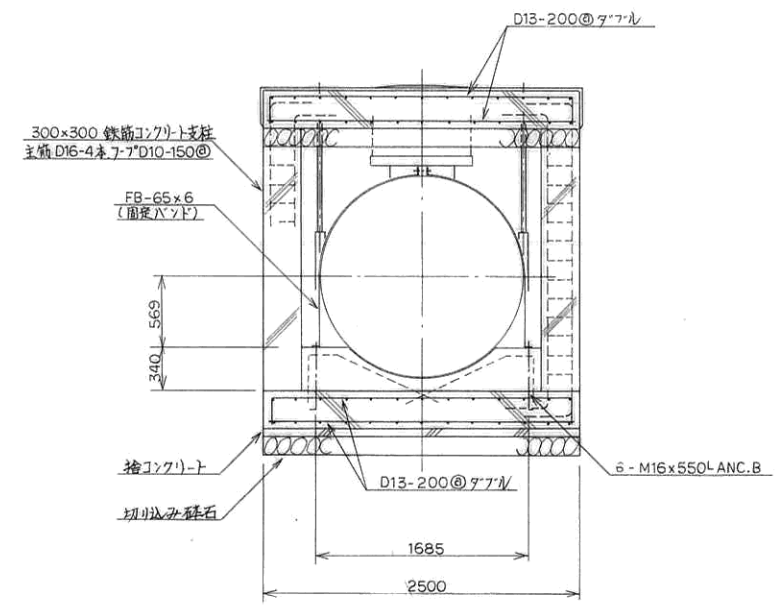
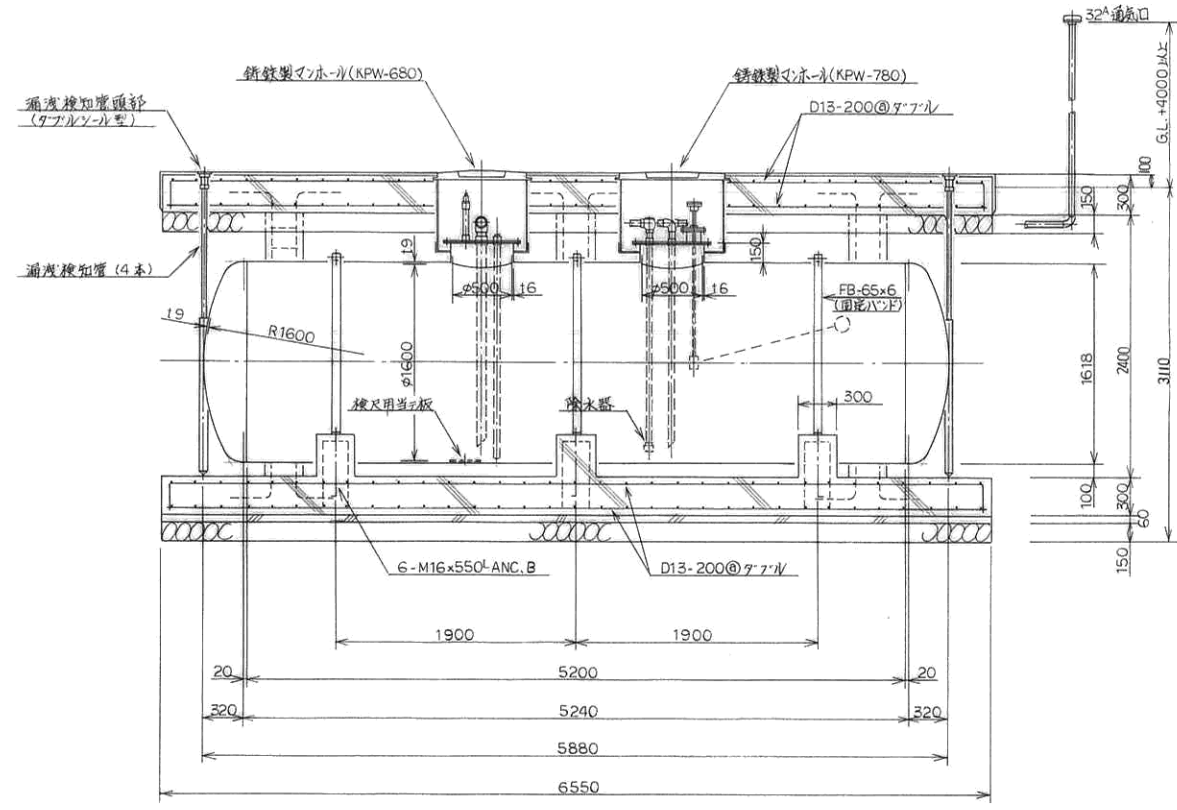
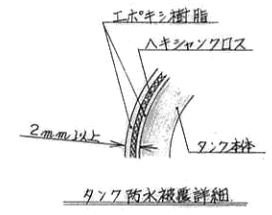
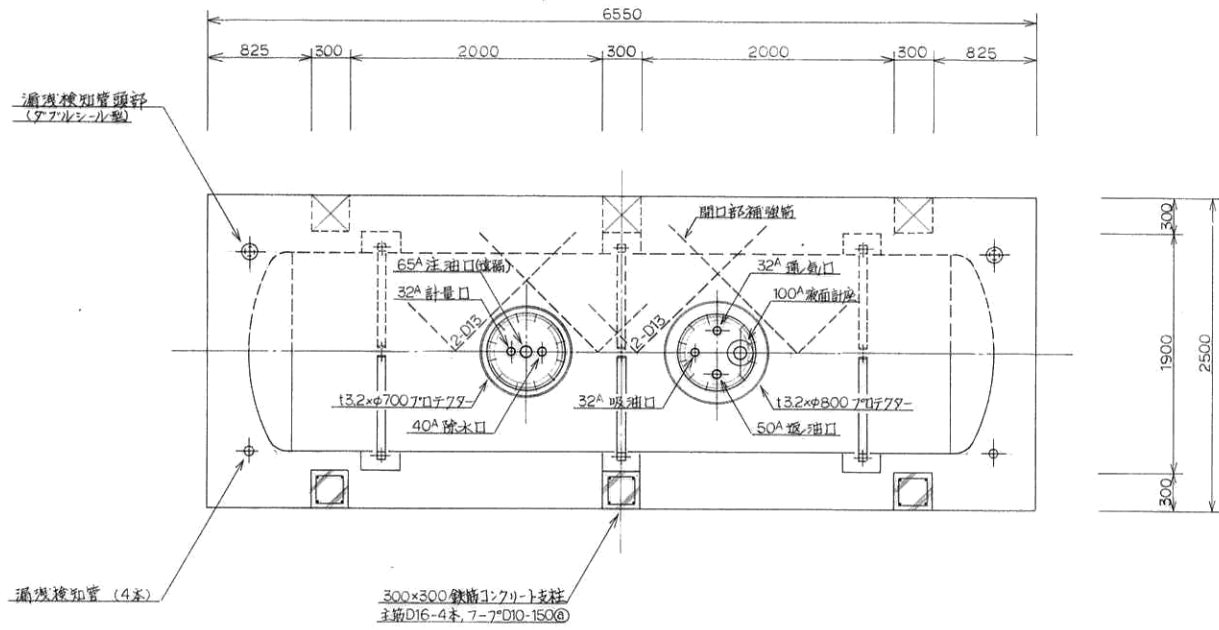


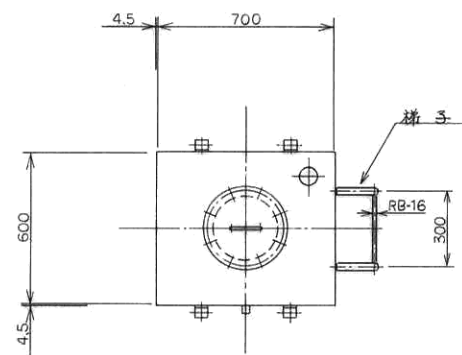
- 大会場上部
10 515
4700 \times 420 \times 137 ϕ
VL-42/42-2
452 $\frac{1}{2}$ 壁1機
20A
- ベリテ
867
3400 \times 70 \times 65 ϕ
C-7/1
38 $\frac{1}{2}$ 壁
15A
- ベリテ
204
800 \times 70 \times 65 ϕ
C-7/1
9 $\frac{1}{2}$ 壁
15A

- 6 121
3700 \times 700 \times 76 ϕ
VL-70/56
227 $\frac{1}{2}$ 壁
15A ϕ
- 6 868
3900 \times 700 \times 76 ϕ
VL-70/56
254 $\frac{1}{2}$ 壁
15A ϕ

工事名				図面名称		
下田町町民交流センター(仮称)				2階平面図		
承認	調査	設計	設計年月日	全業	NO 14	
			89.3	26	316	

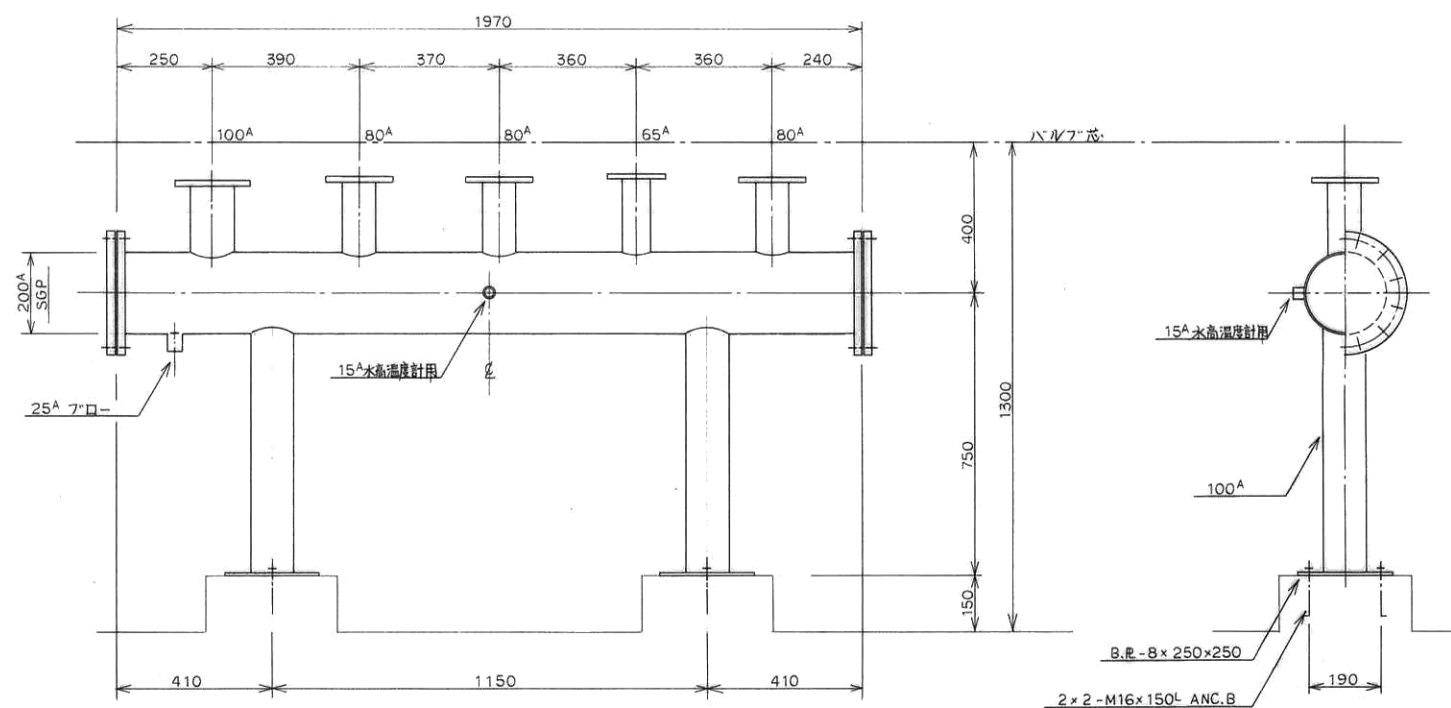
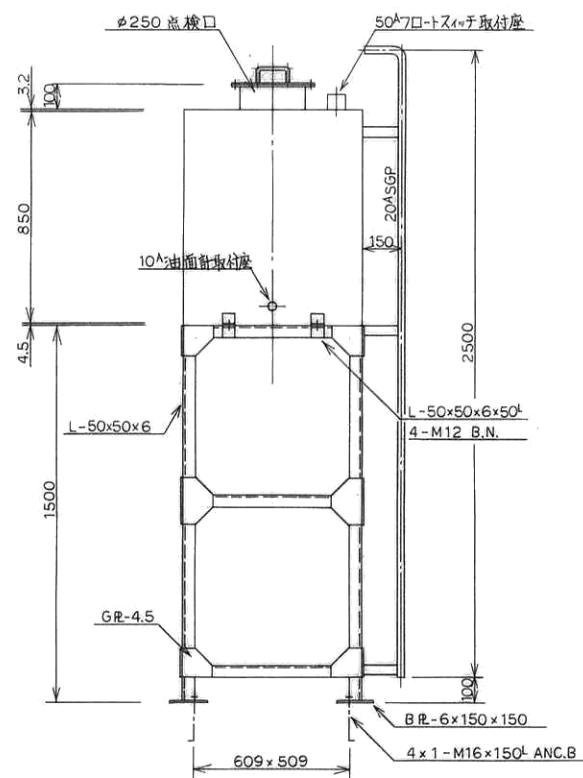
空間設備





オイルサービスタンク TOS-300	
寸法	600×700×850h
板厚	13.2mm×14.5 SS41
容量計算	$V = 0.6 \times 0.7 \times 0.85$ $= 0.357 \text{ m}^3$
最大容量	357 ㍓
空間容量	32 ㍓ (8.9%)
貯蔵容量	325 ㍓
塗装	外部: 錆止め2回 (深台共)
縮尺	1:15

冷温水ハータ	
寸法	200A × 1970L
材質	SGP SS41
最高使用圧力	5.0 kg/cm ²
バルブ	JIS 5kg/cm ² ゲート弁
フランジ	(母管) JIS 10k F.F.
	(管台) JIS 5k F.F.
塗装	海賊亜鉛メッキ
縮尺	1:10



備考

整理番号

設計年月日
89.3

全葉
26

No.17
319

工事名 下田町町民交流センター(仮称)

図面名称 詳細図(オイルサービスタンク) Scale 1/15 1/10

工事

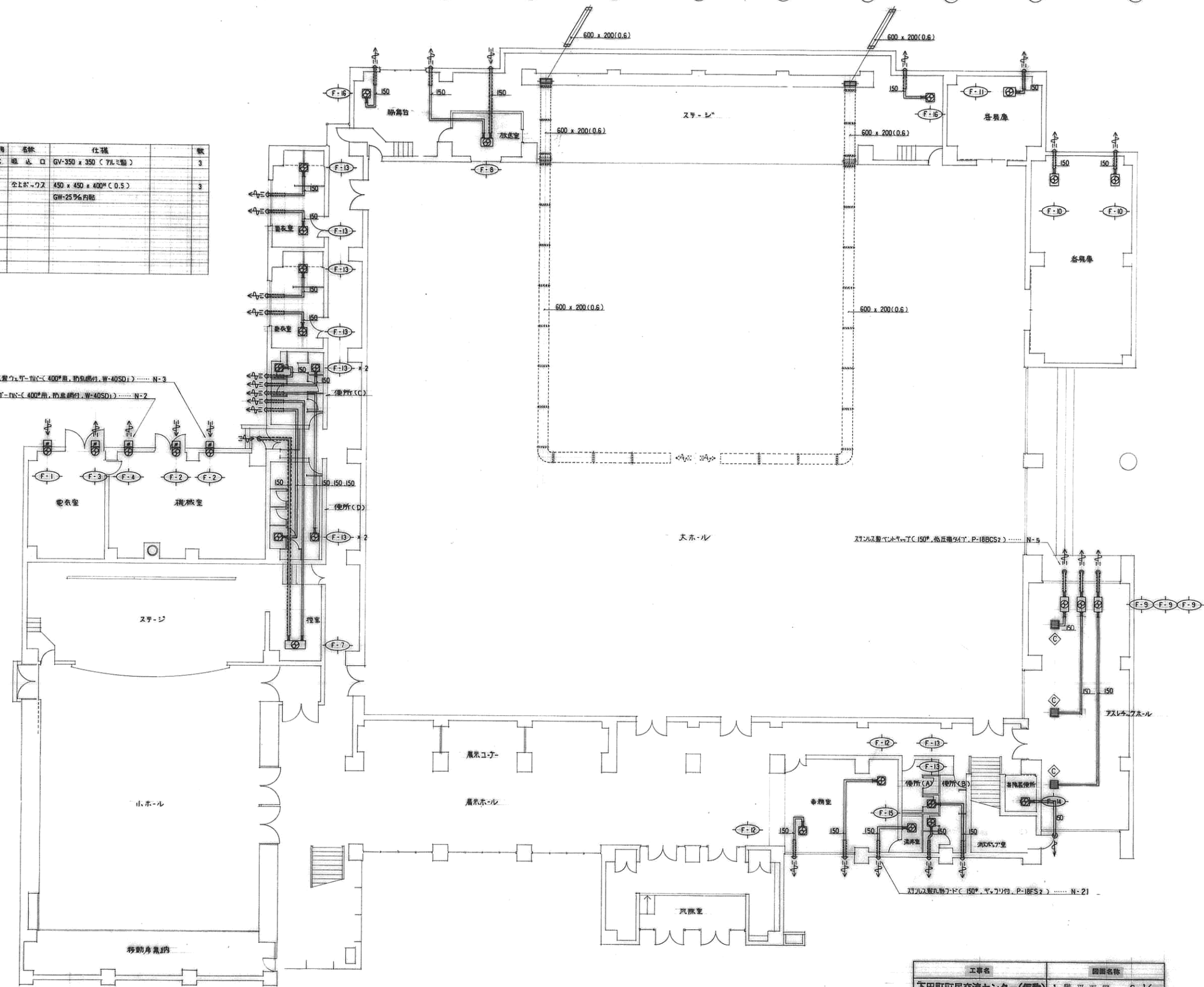
機台表							機台表						
記号	名称	数	仕様	能力	取寸	備考	記号	名称	数	仕様	能力	取寸	備考
F-1	送気扇	1	型式 壁取付型有圧扇 能力 400 ^φ × 2160 m ³ /h × 2.5P × 45.5 ^ホ 附属品 電動リモコン (1°・200°)	EG-40CT	3 ^φ 200V 0.1 kW		F-16	排気扇	2	型式 天井埋込型 (天井建材組込型) 能力 150 ^φ × 240 m ³ /h × 5 ^{SP} × 38 ^ホ 附属品	VD-18ZXP-W	1 ^φ 100V 35 ^ワ	
F-2	送気扇	2	型式 壁取付型有圧扇 能力 400 ^φ × 1400 m ³ /h × 2.5P × 41 ^ホ 附属品 電動リモコン (1°・200°)	EH-40BT	3 ^φ 200V 0.05 kW								
F-3	排気扇	1	型式 壁取付型有圧扇 能力 400 ^φ × 2700 m ³ /h × 2.5P × 41 ^ホ 附属品 電動リモコン (1°・200°)	EG-40CT	3 ^φ 200V 0.1 kW								
F-4	送気扇	1	型式 壁取付型有圧扇 能力 400 ^φ × 1600 m ³ /h × 2.5P × 33.5 ^ホ 附属品 電動リモコン (1°・200°)	EH-40BT	3 ^φ 200V 0.05 kW								
F-5	排風機	2	型式 片吸込シロッコファン 能力 4 ^φ × 12000 m ³ /h × 15 ^{SP} 附属品		3 ^φ 200V 2.2 kW	防振天吊							
F-6	循環風機	2	型式 片吸込シロッコファン 能力 1 ^{1/2} ^φ × 1650 m ³ /h × 20 ^{SP} 附属品		3 ^φ 200V 0.4 kW	防振天吊							
F-7	空調換気扇	2	型式 同時給排気型 静止全熱交換器組込 天吊カセット型 (天井建材組込) L6H-25C-S 能力 150 ^φ × 160 m ³ /h × 4 ^{SP} × 40 ^ホ (強) 附属品 コントロールスイッチ (普通換気回路・強弱切換・リフト付)		1 ^φ 100V 137 ^ワ	防振天吊							
F-8	送気扇	1	型式 同時給排気型 静止全熱交換器組込 天井埋込型 (天井建材組込) VL-1600 Z 能力 100 ^φ × 90 m ³ /h × 2 ^{SP} × 39 ^ホ (強) 附属品 コントロールスイッチ (強弱切換・リフト付)		1 ^φ 100V 38 ^ワ	防振天吊							
F-9	排気扇	3	型式 中間取付型 能力 150 ^φ × 500 m ³ /h × 14 ^{SP} × 41.5 ^ホ 附属品 消音ボックス付	V-23ZMS-2	1 ^φ 100V 128 ^ワ	防振天吊							
F-10	送気扇	2	型式 中間取付型 能力 150 ^φ × 450 m ³ /h × 12 ^{SP} × 52 ^ホ (強) 附属品 埋込スイッチ (強弱切換・リフト付)	V-23ZM-3	1 ^φ 100V 133 ^ワ	防振天吊							
F-11	送気扇	1	型式 中間取付型 能力 150 ^φ × 320 m ³ /h × 6 ^{SP} × 46 ^ホ (強) 附属品 埋込スイッチ (強弱切換・リフト付)	V-20ZM-3	1 ^φ 100V 61 ^ワ	防振天吊							
F-12	送気扇	2	型式 天井取付型 (天井建材組込) 能力 150 ^φ × 320 m ³ /h × 6 ^{SP} × 39 ^ホ (強) 附属品 埋込スイッチ (強弱切換・リフト付)	VD-20ZX-W	1 ^φ 100V 46 ^ワ								
F-13	送気扇	10	型式 天井取付型 能力 150 ^φ × 320 m ³ /h × 6 ^{SP} × 39 ^ホ (強) 附属品 埋込スイッチ (強弱切換・リフト付)	VD-20ZS-B	1 ^φ 100V 46 ^ワ								
F-14	送気扇	1	型式 天井取付型 能力 150 ^φ × 150 m ³ /h × 3 ^{SP} × 29 ^ホ 附属品	VD-18ZS-B	1 ^φ 100V 18.5 ^ワ								
F-15	送気扇	1	型式 天井取付型 能力 100 ^φ × 120 m ³ /h × 3 ^{SP} × 39 ^ホ 附属品	VD-13Z2-Y	1 ^φ 100V 20.5 ^ワ								

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14

Y12
Y11
Y10
Y9
Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2

記号	名称	仕様	数
C	吸込口	GV-350 x 350 (7Lミダ)	3
	全上気-ロス	450 x 450 x 400 (C.0.5) GW-25 9%内貼	3

耐火天井付天井スリット型V型400^{mm}用、防虫網付、W-40SD1)..... N-3
耐火天井付天井スリット型V型400^{mm}用、防虫網付、W-40SD1)..... N-2



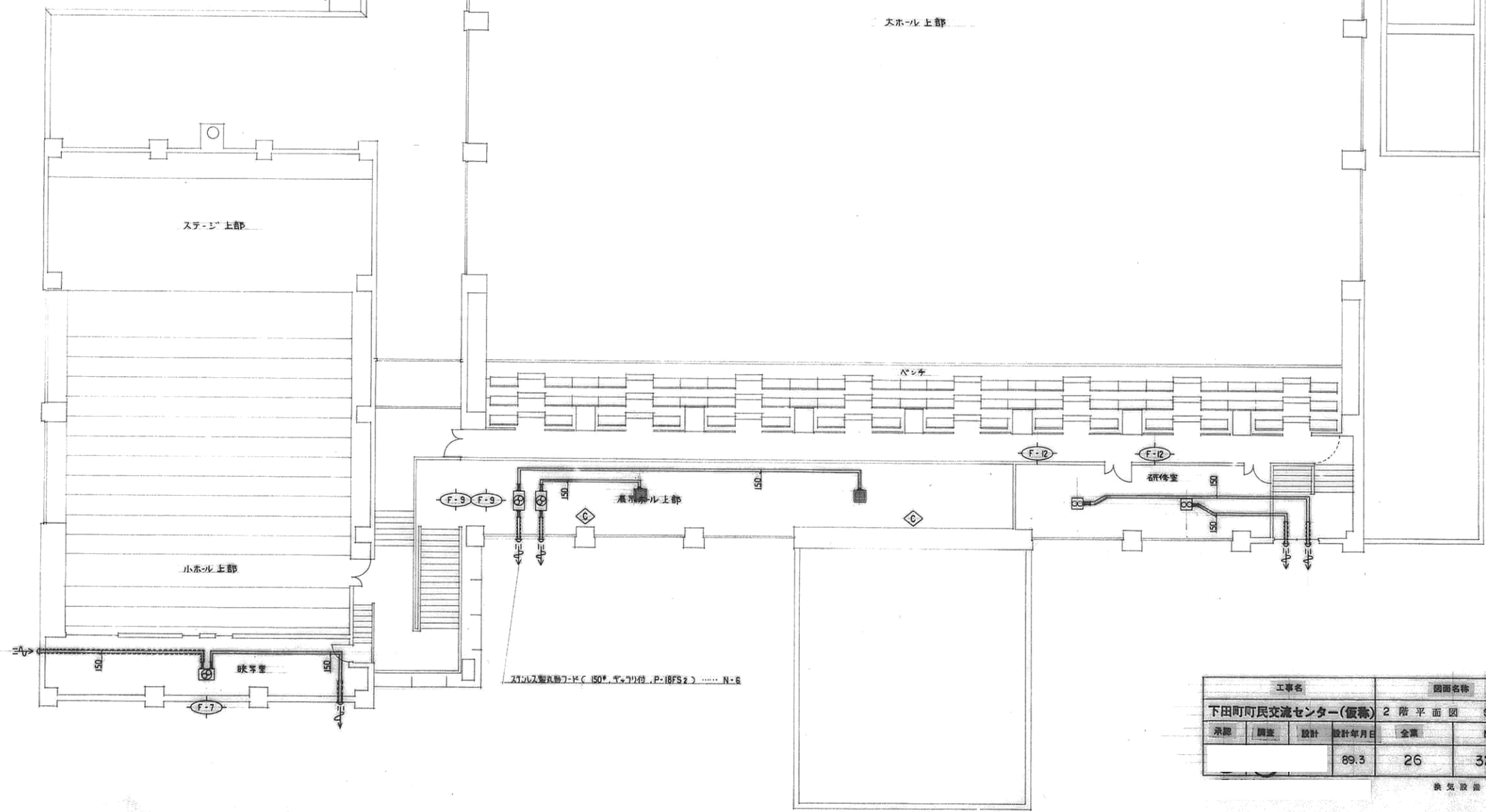
天井裏付天井スリット型V型150^{mm}用、防虫網付、P-18BCS2)..... N-5

天井裏付天井スリット型V型150^{mm}用、防虫網付、P-18BS2)..... N-21

工事名				図面名称		
下田町民交流センター(仮称)				1階平面図 S=1/100		
承認	調査	設計	設計年月日	全業	NO 19	
			89.3	26	321	

換気設備

記号	名称	仕様	備考	数
A	押出機(700)	1200 x 1200 ^m (開口率 40%)	産業工事	2
	全上板・ワス	1200 x 1200 ^m x 600 (1.0)		2
		GW-25%内貼		
B	吸込口	GV-2000 x 1200 (7匹)		2
	全上板・ワス	2000 x 1200 ^m x 600 (1.0)		2
		GW-25%内貼		
C	吸込口	GV-350 x 350 (7匹)		2
	全上板・ワス	450 x 450 x 400 ^m (0.5)		2
		GW-25%内貼		

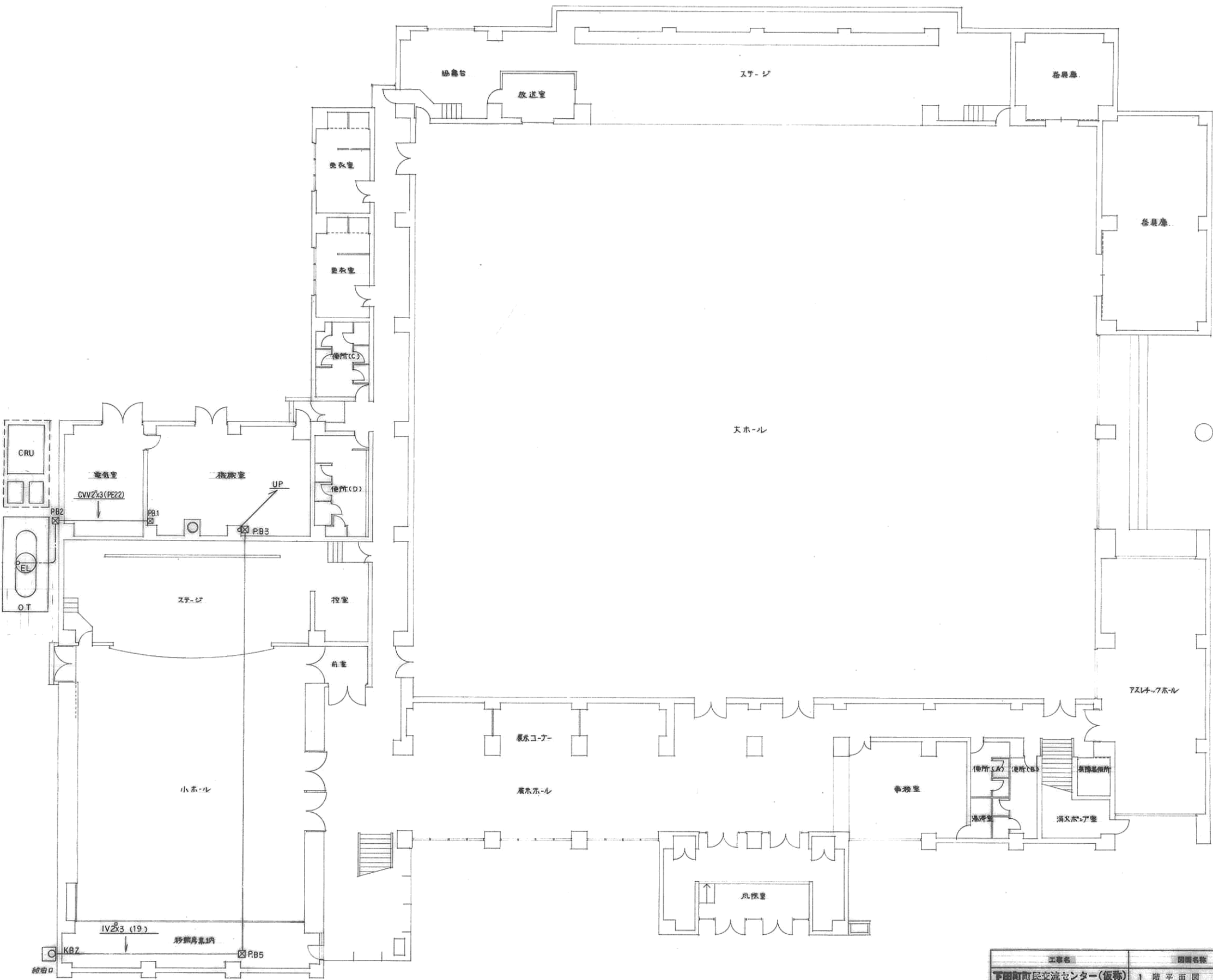


工事名		図面名称	
下田町民交流センター(仮称)		2階平面図 S-1/100	
承認	調査	設計	設計年月日
			全業
		89.3	26
			322

換気設備

X₁ X₂ X₃ X₄ X₅ X₆ X₇ X₈ X₉ X₁₀ X₁₁ X₁₂ X₁₃ X₁₄

Y₁₂
Y₁₁
Y₁₀
Y₉
Y₈
Y₇
Y₆
Y₅
Y₄
Y₃
Y₂

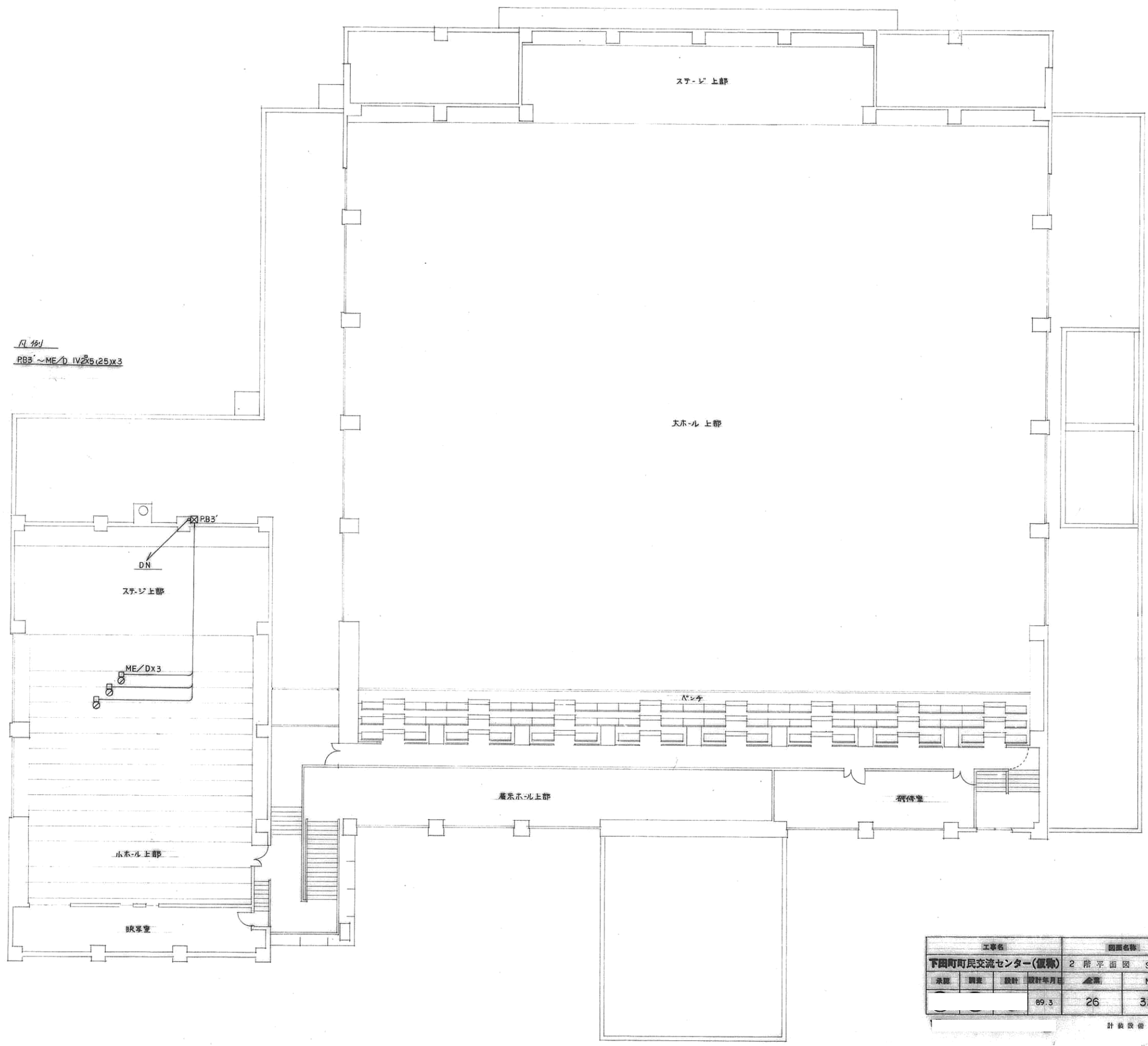


工事名		図面名称	
下田町町民交流センター(仮称)		1階平面図 S 1/100	
承認	調査	設計	設計年月日
		全案	NO.
		89.3	26
			323

計装院

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14

Y12
Y11
Y10
Y9
Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1

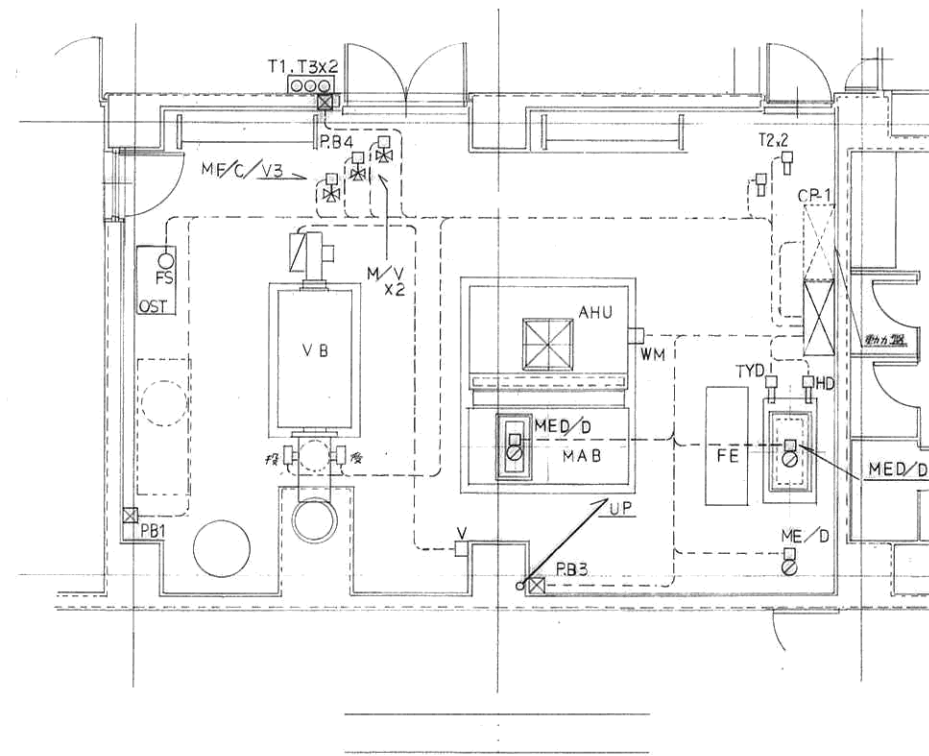
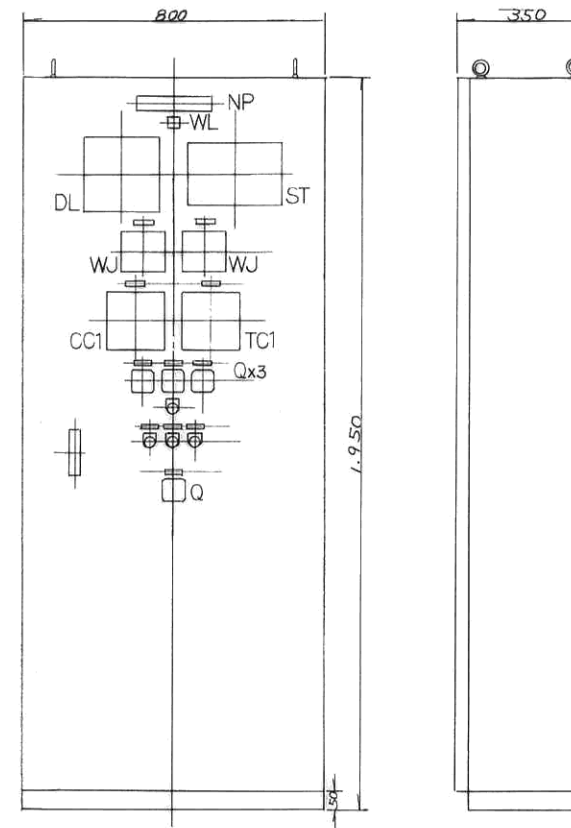


工事名				図面名称	
下関町民交流センター(仮称)				2 階平面図	S=1/100
承認	調査	設計	設計年月日	図面NO	
			89.3	26	324

計装設備

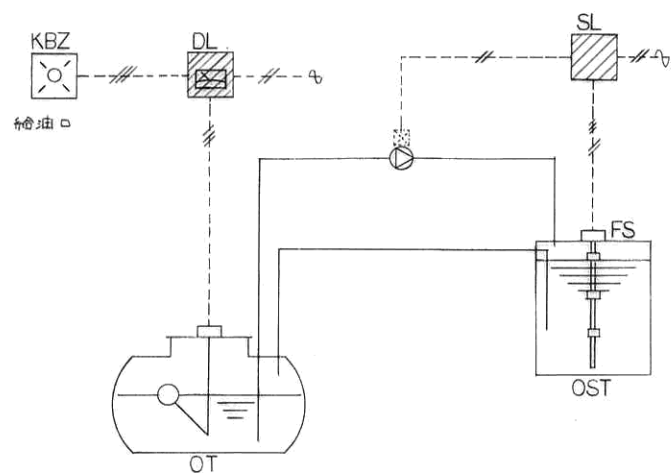
記号	名称	形番	個数	備考
DL	液面指示計	DL-43	1	
EL	発信部	EL-2	1	
SL	液面警報装置	SL-42	1	
FS	フロートスイッチ	FS-S444N	1	
KBZ	給油ロケータ	KBZ-B2	1	
T1	予-モスタット	T631C	3	(凍結防止用×1)
HD	湿度調節器	H69A	1	(挿入型)
WJ	アラートコントロール	W964J	2	
T2	アラート用センサー	T7043A	2	(挿入型)
T3	"	T7043B	2	(室内)
CO ₂	CO ₂ 濃度発信器	CY7000A	1	
Q	遠隔設定器	Q406B1P	4	
CC1	ダイヤラトル	R7375C	1	
TC1	"	R7372D	1	
RY	変換器	RY7800R	1	
TYD	白金則温度検体	TY7700B	1	
V	感震器	V725	1	
ST	排煙濃度計	ST-400F	1	付
ME	モジュラールモータ	M904E1382	4	
MED	"	" 1390	2	デュアル型
D	タンパ・リレー	Q605A	6	
M	アラート用モータ	M606A	2	
V	アラート用三方弁	V5069C	2	アリア(40A) 管理室(25A)
MF	モジュラールモータ	M904F	1	
C	リレー	Q455C	1	
V3	三方弁	V5065A	1	空調機(65A)
AT1	トランス		1	(200/240V)
AT2	"	AT72-J1	7	
R	補助リレー		9	
SW1-4	切換スイッチ		4	
電気工事入替品	湿度調節器	H615A	2	アリア循環系統
	モジュラールモータ	M604C	2	アリア排気系統
	タンパ・リレー	Q605A	2	"
	トランス	AT72-J1	2	"

フロート凡例
 -#- IV2相当品
 ⊕ - ニール線
 -#- 1φ200V
 ▨ - 盤内機器

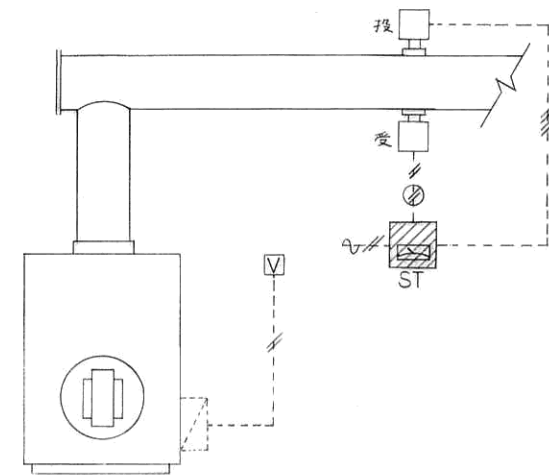


凡例

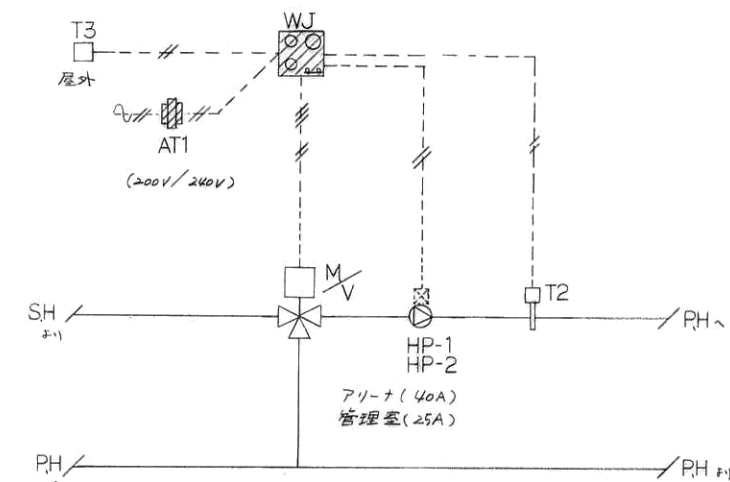
PB1 ~ CP-1	CVV2 ² 3Cx2 (31)
PB3 ~ CP-1	IV2 ² x5 (25)x3
PB4 ~ CP-1	IV2 ² x4 (25)
WM ~ CP-1	IV2 ² x2 (19)
TYD ~ CP-1	IV2 ² x3 (19)
HD ~ CP-1	IV2 ² x2 (19)
MED/D ~ CP-1	IV2 ² x8 (19)
T2 ~ CP-1	IV2 ² x2 (19)
V ~ VB	IV2 ² x2 (19)
M/V ~ CP-1	IV2 ² x5 (25)
M/C/V3 ~ CP-1	IV2 ² x6 (25)
FS ~ CP-1	IV2 ² x5 (25)
段 ~ CP-1	IV2 ² x4 (25)
受 ~ CP-1	IV2 ² x2.CVV5 ² -2C (25)
CP-1 ~ 動力盤	IV2 ² x20E2 ² (51)
ME/D ~ CP-1	IV2 ² x5 (25)



オイル廻り制御 (1SET) CP-1

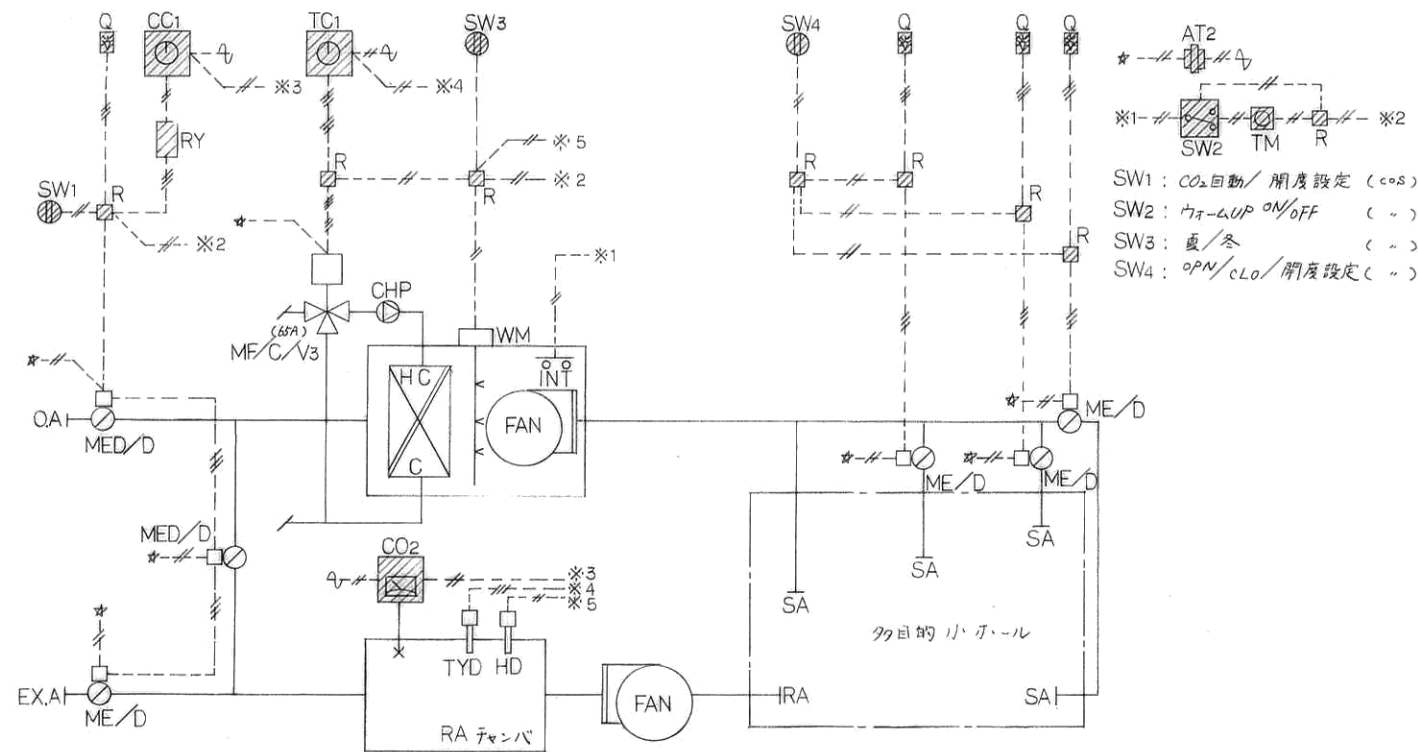


ボイラ-廻り制御 (1SET) CP-1



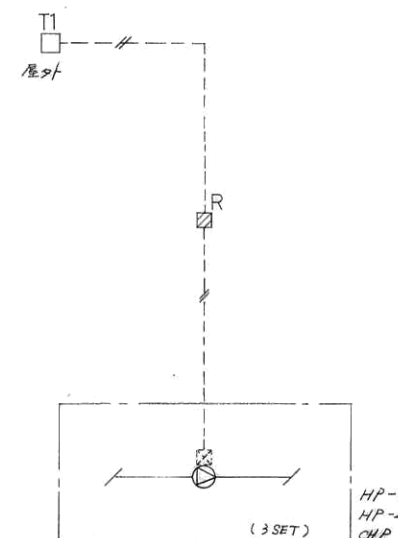
PH系統送水温度制御 (2SET) CP-1

動作説明: 外気温による送水温度制御(外気保償機能、
ポンプ発停、カレンダー機能)



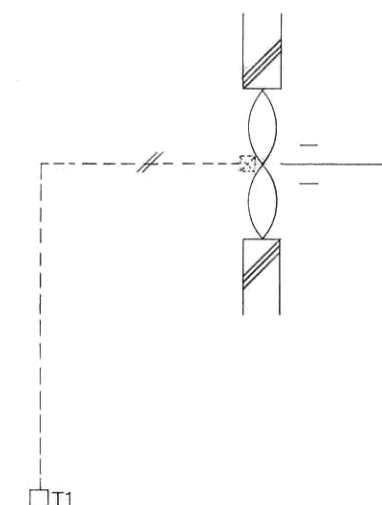
AHU廻り制御 (1SET) CP-1

動作説明: 挿入型温度検出器による三方弁比例制御(夏/冬切替)
 温度調節器による加湿器ON/OFF制御(冬のみ)
 CO2スポットによる外気取入制御(開度設定器によるマニュアル操作可)
 開度設定器によるSA吹出風量制御
 FAN INTによるウォーミングUP運転(0~60min)



凍結防止制御 (1SET) CP-1

動作説明: 凍結防止サーモによる循環ポンプ発停。
 但し、凍結防止制御は備蓄ポンプ系統
 非使用時のみ動作するものとする。



電気室、機械室ファン発停 (各1SET)

注: 配管、配線電気工事